江戸川区内中小企業の景況について

2023(令和5)年10月~12月期

目 次

江戸川区内の中小企業の景況(2023年10月~12月期)	1
(各業種別の実績と来期の見込み)	
• 製造業······	2
• 卸売業······	7
• 小売業······	10
サービス業	14
• 建設業······	17
 不動産業	20
江戸川区独自の調査から	23
江戸川区と東京都全体の企業倒産動向	24
特別調査「2024年(令和6年)の経営見通し」	25
東京都全体の中小企業の景況 (2023年10月~12月期)	31
江戸川区と東京都全体の比較表	32
江戸川区の業種別転記表	35

調査の概要

1. 調査時期

2023年12月上旬(四半期毎実施)

2. 調査方法

面接聴取(東京都信用金庫協会の会員信用金庫による)

3. 調査の対象と回答状況

			調査対象事業所数	有効回答事業所数
製	造	業	159	144
卸	売	業	20	18
小	売	業	67	65
サ	ービス	業	57	52
建	設	業	50	47
不	動 産	業	22	22
合		計	375	348

4. 未集計事業所の内訳

				倒産·廃業	取引解消	事業転換	移 転	調査拒否	休 業	不在が続く	その他	合 計
6	業	種	計	2	2	0	0	0	0	23	0	27
製	ì	告	業	1	1	-	_	_	-	13	1	15
卸	5	売	業	-	1	1	1	-	ı	1	1	2
小	5	売	業	-	-	-	_	-	-	2	-	2
サ	— t	ビス	業	1	1	1	1	-	ı	4	1	5
建	1	设	業	_	_	_	_	_	-	3	-	3
不	動	産	業	_	_	_	_	_	_	_	_	0

** D. I(Diffusion Indexの略)

D. I (ディーアイ) は、増加 (又は「上昇」「楽」など) したと答えた企業割合から、減少 (又は「下降」「苦しい」など) したと答えた企業割合を差引いた数値のことで、不変部分を除いて増加したとする企業と減少したとする企業のどちらの力が強いかを比べて時系列的に傾向をみようとするものです。

江戸川区内の中小企業の景況(2023年10月~12月期)

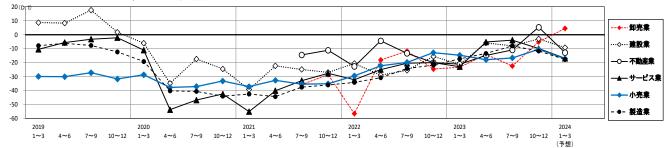
(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

業況判断DIは前期(-9.3)から0.3ポイント改善し-9.0となった。

~卸売業と不動産業で16~17ポイント持ち直し、小売業と建設業でも5~6ポイント改善したが、

サービス業と製造業で悪化~

江戸川区内中小企業の景況・6業種推移(D.I. ※)



業況判断DI(季節調整済、「良い」企業割合一「悪い」企業割合)は-9.0(前期-9.3)と前期より0.3ポイント改善した。業種別にみると、卸売業と不動産業で16~17ポイント持ち直し、小売業と建設業でも5~6ポイント改善したが、サービス業と製造業で悪化が強まった。

来期は、卸売業でプラスに転じると見込まれているものの、他の5業種は不動産業の18ポイント減をはじめ6~7ポイントの減少が予想されていることから、6業種全体でも5ポイント減少すると予想されている。

			前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製	造	業	-8. 0	-11.7	-3.7	-17. 7	-6. 0
卸	売	業	-22. 4	-5. 1	17. 3	4. 5	9. 6
小	売	業	-16. 6	-10.5	6. 1	-17. 2	-6. 7
サ	ービス	業	-3. 9	-9.9	-6.0	-16. 9	-7. 0
建	設	業	-8. 0	-3.0	5. 0	-9. 2	-6. 2
不	動産	業	-10. 9	5.3	16. 2	-12. 8	-18. 1
総		合	-9. 3	-9.0	0. 3	-14. 1	-5. 1
		1	HO /00007	-10 10 0	\ 	(0001年1	

※前期(2023年10~12月) 来期(2024年1月~3月)

<製造業>

業況は9期連続して改善基調にあったが、今期は悪化傾向をやや強めた。売上額と受注残も減少幅がかなり拡大したが、収益は減益傾向が若干改善された。価格面では、販売価格は上昇がかなり弱まり、原材料価格は前期並の厳しい上昇幅が続いた。原材料在庫数量は不足が解消され適正範囲となった。

来期の業況は悪化傾向がかなり強まると予想している。売上額は減少傾向がかなり強まり、受注残は今期並の減少傾向が続くと見ている。収益は再び減益傾向が強まると見込まれている。

<卸売業>

業況は水面下ながら大幅に持ち直した。売上額はかなり減少し、収益は減益傾向を極端に強めた。価格面では、販売価格は上昇傾向が極端に弱まり、仕入価格も上昇傾向が大幅に弱まった。

来期の業況は大幅に改善しプラスに転じると予想している。売上額と収益も水面下が続くものの大幅に持ち直すと見ている。

<小売業>

業況は悪化幅がかなり縮小した。売上額は前期同様の減少幅で推移したが、収益は減益傾向が大幅に強まった。価格面では、販売価格は前期並の上昇傾向が続き、仕入価格は上昇幅が再び拡大した。

来期の業況は更に悪化幅が拡大すると予想している。売上額は減少傾向が若干強まるが、収益は幾分改善すると予想している。

くサービス業>

業況は悪化傾向がかなり強まった。売上額は増加傾向がやや後退し、収益は大きく後退し水面下に転じた。 価格面では、料金価格は多少上昇し好調感が強まったが、材料価格は大幅に上昇し厳しさが増した。

来期の業況は更に悪化傾向が強まると見ている。売上額は増加から減少に転じ、収益は減益傾向が大幅に強まると予想している。

<建設業>

業況は水面下ながらかなり持ち直した。売上額は減少傾向が大幅に強まり、受注残と施工高は増加から減少に大きく転じた。収益は減益傾向が大幅に拡大した。価格面では、請負価格は上昇傾向が若干後退し、材料価格は引き続き厳しい状況が続いている。

来期の業況はふたたび悪化傾向を強めると見ている。売上額と施工高は今期並の減少幅で推移するが、受注 残は多少改善すると見込んでいる。収益は水面下ながら大幅に持ち直すと予想している。

く不動産業>

業況は大幅に持ち直しプラスに転じた。売上額は大きく改善しわずかに増加に転じ、収益も極端に持ち直して増勢に転じた。価格面では、販売価格は上昇幅が大きく縮小し、仕入価格は厳しい状況は続くものの上昇傾向がかなり弱まった。

来期の業況は再び悪化に転じて厳しさが増すと見ている。売上額と収益も極端に後退し減少・減益に落込むと予想している。

製 造業

注:コメント中の()内のD.I.値は(前々期→前期→今期)となっている。

(1) 業況、売上額、受注残、収益

業況 (\triangle 13.4 \rightarrow \triangle 8.0 \rightarrow \triangle 11.7) は 9 期連続して改善基調にあったが、今期は悪化傾向をやや強めた。 売上額 (\triangle 7.1 \rightarrow \triangle 2.5 \rightarrow \triangle 8.6) と受注残 (\triangle 11.5 \rightarrow \triangle 4.0 \rightarrow \triangle 12.0) も減少幅がかなり拡大したが、 収益 (\triangle 16.1 \rightarrow \triangle 12.3 \rightarrow \triangle 9.3) は減益傾向が若干改善された。

来期の見通しについて、業況(\triangle 17.7予想)は悪化傾向がかなり強まると予想している。売上額(\triangle 15.1予想)は減少傾向がかなり強まり、受注残(\triangle 14.6予想)は今期並の減少傾向が続くと見ている。収益(\triangle 13.3予想)は再び減益傾向が強まると見込まれている。

(2) 販売価格、原材料価格、原材料在庫数量

販売価格($11.1 \rightarrow 10.0 \rightarrow 4.0$)は上昇がかなり弱まり、原材料価格($42.2 \rightarrow 34.5 \rightarrow 31.9$)は前期並の厳しい上昇幅が続いた。原材料在庫数量($\triangle 3.2 \rightarrow \triangle 3.2 \rightarrow 1.6$)は不足が解消され適正範囲となった。来期の見通しについて、販売価格(2.5 予想)は今期同様の水準で推移すると見ている。原材料価格(29.8 予想)は今期並みの厳しい上昇幅が続き、原材料在庫数量($\triangle 0.8$ 予想)は適正範囲を維持すると予想している。

(3) 資金繰り、借入難易度、設備投資動向

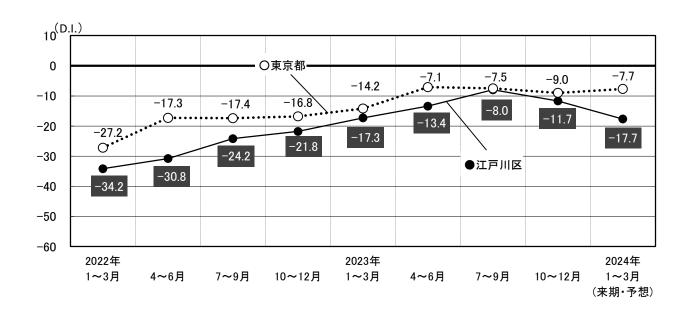
資金繰り (\triangle 5.9 \rightarrow \triangle 8.2 \rightarrow \triangle 11.8) は窮屈感が多少強まり、借入難易度 (\triangle 12.4 \rightarrow \triangle 8.6 \rightarrow \triangle 7.5) は前期同様の厳しさが続いた。

設備投資を「実施した」企業(15.9% \rightarrow 14.2% \rightarrow 12.0%)は前期から2.2ポイント減少した。 来期の見通しについて、資金繰り(\triangle 11.4 予想)は今期並の窮屈感で推移すると予想している。

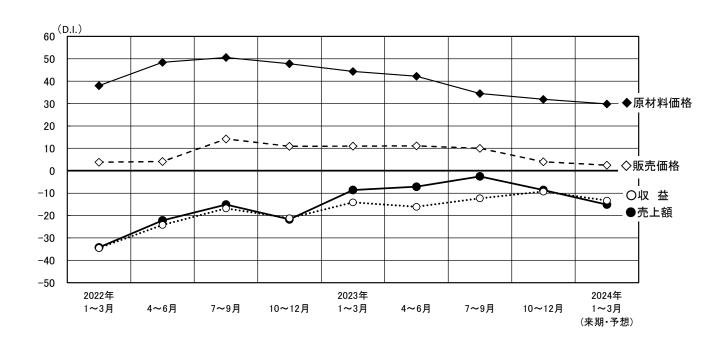
(4) 経営上の問題点、重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(38.9%)が今期は最多となった。以下、「原材料高」(38.2%)、「利幅の縮小」(18.1%)、「同業者間の競争の激化」(16.7%)、「人手不足」(14.6%)の順であった。 重点経営施策は、「販路を広げる」(54.9%)が今期も最多となった。以下、「経費を節減する」(42.4%)、「人材を確保する」(16.7%)、「情報力を強化する」(11.1%)、「機械化を推進する」(8.3%)の順であった。

【製造業】 業況 (江戸川区と東京都全体の比較)

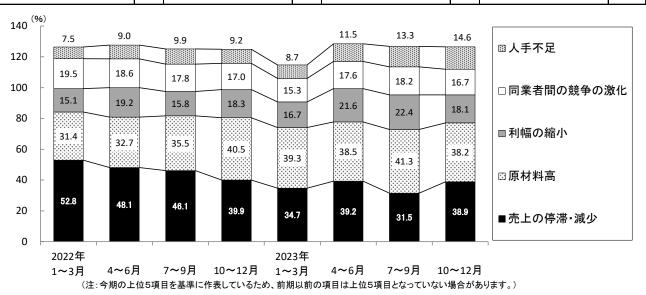


【製造業】 売上額・収益・販売価格・原材料価格の推移



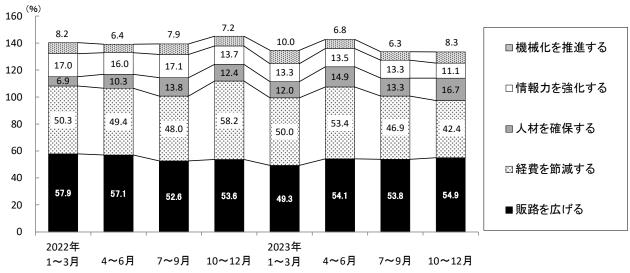
【製造業】 経営上の問題点 (複数回答)

2023年1~3月期		2023年4~6月期		2023年7~9月期		2023年10~12月期	
原材料高	39.3%	売上の停滞・減少	39.2%	原材料高	41.3%	売上の停滞・減少	38.9%
売上の停滞・減少	34.7%	原材料高	38.5%	売上の停滞・減少	31.5%	原材料高	38.2%
利幅の縮小	16.7%	利幅の縮小	21.6%	利幅の縮小	22.4%	利幅の縮小	18.1%
仕入先からの値上げ要請	15.3%	同業者間の競争の激化	17.6%	同業者間の競争の激化	18.2%	同業者間の競争の激化	16.7%
同業者間の競争の激化	13.3/0	仕入先からの値上げ要請	12.8%	人手不足	13.3%	人手不足	14.6%



【製造業】 重点経営施策 (複数回答)

2023年1~3月期		2023年4~6月期		2023年7~9月期		2023年10~12月期	
経費を節減する	50.0%	販路を広げる	54.1%	販路を広げる	53.8%	販路を広げる	54.9%
販路を広げる	49.3%	経費を節減する	53.4%	経費を節減する	46.9%	経費を節減する	42.4%
情報力を強化する	13.3%	人材を確保する	14.9%	人材を確保する	13.3%	人材を確保する	16.7%
人材を確保する	12.0%	情報力を強化する	13.5%	情報力を強化する		情報力を強化する	11.1%
機械化を推進する	10.0%	提携先を見つける	7.4%	提携先を見つける	7.7%	機械化を推進する	8.3%



製造業の中分類業種別動向

注:コメント中の()内の今期 D. I. 値は(前々期→前期→今期)となっている。

① 食料品

業況 (\triangle 10.7 \rightarrow \triangle 12.8 \rightarrow \triangle 21.3) は悪化幅が大幅に拡大した。売上額 (\triangle 4.0 \rightarrow \triangle 8.7 \rightarrow \triangle 18.2) は減少傾向を大きく強め、受注残 (6.5 \rightarrow 0.5 \rightarrow \triangle 2.3) はさらに減少しマイナスに転じた。収益 (\triangle 12.0 \rightarrow \triangle 28.0 \rightarrow \triangle 20.7) は減益傾向が大幅に改善した。

販売価格 (9.9→26.2→ \triangle 7.3) は極端に後退し下降に転じ厳しい状況となったが、原材料価格 (34.5→60.4 →20.4) は極端に上昇が弱まり厳しさが和らいだ。原材料在庫数量 (\triangle 2.2→1.4→ \triangle 0.2) は適正水準を維持した。

資金繰り(\triangle 9.7→ \triangle 16.1→ \triangle 3.7)は窮屈感がかなり弱まり、借入難易度(\triangle 12.5→0.0→11.1)は容易な状況となった。

来期の見通しは、業況 (\triangle 31.5 予想) は悪化幅がさらに拡大すると見ている。売上額 (\triangle 14.5 予想) は多少改善し、受注残 (\triangle 0.6 予想) は横這いで推移すると予想している。収益 (\triangle 10.9 予想) はかなり改善すると見込まれている。販売価格 (\triangle 17.9 予想) はさらに下降傾向を強めるが、原材料価格 (27.2 予想) は再び上昇が強まると予想している。原材料在庫数量 (\triangle 0.6) は引き続き適正水準が保たれると予想している。

② 一般、金型、電気、輸送、精密機械器具

業況 (\triangle 21. $1\rightarrow\triangle$ 16. $3\rightarrow\triangle$ 7. 6) は水面下ながらかなり持ち直した。売上額 (\triangle 16. $8\rightarrow\triangle$ 6. $0\rightarrow$ 1. 7) は大幅 に改善しわずかにプラスに転じたが、受注残 (\triangle 18. $5\rightarrow\triangle$ 4. $1\rightarrow\triangle$ 17. 8) は減少傾向が大きく強まり、収益 (\triangle 27. $7\rightarrow\triangle$ 14. $9\rightarrow\triangle$ 18. 8) も減益傾向が若干強まった。

販売価格 (10.8 \rightarrow 8.4 \rightarrow 15.1) は上昇傾向がかなり強まり、原材料価格 (37.5 \rightarrow 44.2 \rightarrow 38.2) は厳しい状況 は続くものの上昇がかなり弱まった。原材料在庫数量 (\triangle 1.8 \rightarrow 5.2 \rightarrow 8.9) は過剰感がさらに増した。

資金繰り (\triangle 8.0→ \triangle 12.4→ \triangle 15.9) は窮屈感がやや強まり、借入難易度 (\triangle 15.0→ \triangle 13.7→ \triangle 11.7) は前期並の厳しさが続いた。

来期の見通しは、業況(\triangle 22.9 予想)は悪化傾向を大幅に強めると予想している。売上額(\triangle 13.1 予想)は再び減少に大きく落込み、受注残(\triangle 27.9 予想)も減少傾向を大幅に強めるが、収益(\triangle 15.3 予想)は多少改善すると見込まれている。販売価格(14.0 予想)は今期並の水準が続くが、原材料価格(31.7 予想)は上昇がかなり弱まると予想している。原材料在庫数量(6.6)は今期同様の過剰水準で推移すると見ている。

③ 金属製品、建設用金属製品

業況 (\triangle 12. 2 \rightarrow \triangle 8. 6 \rightarrow \triangle 1. 8) は水面下ながら大幅に持ち直した。売上額 (\triangle 13. 8 \rightarrow \triangle 2. 2 \rightarrow \triangle 16. 1) は減少幅が大きく拡大し、受注残 (\triangle 11. 8 \rightarrow \triangle 14. 7 \rightarrow \triangle 16. 1) は前期同様の減少幅で推移した。収益 (\triangle 21. 9 \rightarrow \triangle 17. 1 \rightarrow \triangle 12. 8) は減益傾向が多少改善した。

販売価格 $(2.5\rightarrow 2.1\rightarrow 2.6)$ は前期同様の落ち着いた水準で推移し、原材料価格 $(46.3\rightarrow 33.4\rightarrow 32.9)$ は前期並の厳しい上昇幅が続いた。原材料在庫数量 $(\triangle 6.2\rightarrow \triangle 10.4\rightarrow 7.6)$ は不足から過剰に大きく転じた。

資金繰り(\triangle 5.8 \rightarrow \triangle 5.4 \rightarrow \triangle 6.8)は前期並の窮屈感が続き、借入難易度(5.0 \rightarrow 0.0 \rightarrow 0.0)は変わらず推移した。

来期の見通しは、業況 (\triangle 7.6 予想) は再び悪化傾向が強まると見ている。売上額 (\triangle 20.4 予想) も減少傾向が幾分強まり、受注残 (\triangle 16.2 予想) は今期並の減少幅で推移すると見込まれている。収益 (\triangle 18.2 予想) は減益傾向が多少強まると見ている。販売価格 (1.3 予想) と原材料価格 (34.4 予想) は今期並の水準が続き、原材料在庫数量 (8.6) も今期同様の過剰感で推移すると予想している。

④ パルプ・紙、印刷、製本業

業況 (\triangle 6.8→3.4→ \triangle 16.6) は再び悪化に大きく転じた。売上額 (2.5→ \triangle 3.6→ \triangle 10.7) は減少傾向がかなり強まり、受注残 (\triangle 3.9→13.3→ \triangle 2.2) は大幅に後退し再び減少に転じた。収益 (\triangle 0.8→ \triangle 1.9→ \triangle 2.1) は横這いで推移した。

販売価格 (17.4 \rightarrow 9.9 \rightarrow 11.9) は上昇傾向がわずかに強まり、原材料価格 (27.8 \rightarrow 5.8 \rightarrow 19.8) も上昇幅がかなり拡大した。原材料在庫数量 (1.0 \rightarrow \triangle 5.7 \rightarrow 7.8) は不足から過剰に大きく転じた。

資金繰り (\triangle 14.0→ \triangle 11.9→ \triangle 4.9) は窮屈感がかなり緩和したが、借入難易度 (\triangle 22.2→ \triangle 12.5→ \triangle 12.5) は前期並の厳しさが続いた。

来期の見通しは、業況 (\triangle 23.4 予想) は悪化傾向がさらに強まると見ている。売上額 (\triangle 24.1 予想) と受注残 (\triangle 13.6 予想) は大幅に減少し、収益 (\triangle 5.8 予想) も減益傾向がやや強まると見ている。販売価格 (4.6 予想) は好調感がかなり後退するが、原材料価格 (8.1 予想) は上昇が大幅に弱まり厳しさが和らぐと予想している。原材料在庫数量 (\triangle 4.7 予想) は不足感が多少改善すると予想している。

⑤ 木材・木製品、家具・装備品

業況 $(6.0\rightarrow 2.4\rightarrow \triangle 8.9)$ は増勢から悪化に大きく転じた。売上額 $(6.5\rightarrow 12.9\rightarrow \triangle 5.3)$ は増加から減少に大幅に転じ、受注残 $(4.7\rightarrow 2.4\rightarrow \triangle 0.6)$ もわずかにマイナスに転じたが、収益 $(10.1\rightarrow 2.8\rightarrow 12.6)$ は増益傾向が大幅に強まった。

販売価格 (14.1 \rightarrow 3.6 \rightarrow 15.1) は再び上昇傾向が大幅に強まり、原材料価格 (61.5 \rightarrow 30.6 \rightarrow 39.3) も大きく上昇した。原材料在庫数量 (5.7 \rightarrow 13.7 \rightarrow 20.6) は過剰感がかなり増した。

資金繰り (13.5 \rightarrow \triangle 0.6 \rightarrow \triangle 6.3) は窮屈感がかなり増し、借入難易度 (\triangle 16.7 \rightarrow \triangle 9.1 \rightarrow \triangle 8.4) は前期並の厳しさが続いた。

来期の見通しは、業況(\triangle 11.1 予想)はわずかに悪化が強まると見ている。売上額(\triangle 7.8 予想)はやや減少を強め、受注残(\triangle 8.5 予想)は減少傾向が大幅に強まると予想している。収益(\triangle 3.7 予想)は大幅に後退し再び減益に転じると見込んでいる。販売価格(7.9 予想)は上昇傾向がかなり後退し、原材料価格(23.2 予想)は上昇傾向が大幅に弱まると予想している。原材料在庫数量(17.8)は過剰感が多少改善すると予想している。

⑥ 繊維工業、衣服・その他の繊維製品

業況 $(6.0 \rightarrow \triangle 32.0 \rightarrow \triangle 33.5)$ は前期並の悪化幅が続いた。売上額 $(21.0 \rightarrow \triangle 19.1 \rightarrow \triangle 5.3)$ は減少傾向が大きく改善したが、受注残 $(13.9 \rightarrow \triangle 9.5 \rightarrow \triangle 15.9)$ は減少傾向が大きく強まった。収益 $(9.4 \rightarrow \triangle 16.6 \rightarrow \triangle 15.5)$ は前期並の減益水準が続いた。

販売価格 $(37.9\rightarrow 8.3\rightarrow \triangle 3.7)$ は上昇傾向が大幅に後退しわずかにマイナスに転じたが、原材料価格 $(41.6\rightarrow 31.4\rightarrow 8.9)$ は極端に上昇が弱まり厳しさが和らいだ。原材料在庫数量 $(\triangle 6.7\rightarrow \triangle 9.5\rightarrow \triangle 13.3)$ は不足感がやや増した。

資金繰り $(0.3 \rightarrow \triangle 20.4 \rightarrow \triangle 22.5)$ は窮屈感がやや強まり、借入難易度 $(\triangle 40.0 \rightarrow \triangle 33.3 \rightarrow \triangle 40.0)$ も厳しさが大幅に増した。

来期の見通しは、業況(\triangle 41.3 予想)は悪化傾向がさらに強まると予想している。売上額(1.4 予想)は大きく改善しわずかにプラスに転じ、受注残(\triangle 13.4 予想)と収益(\triangle 11.7 予想)は減少・減益傾向が多少弱まると見ている。販売価格(14.3 予想)は再び上昇に大きく転じるが、原材料価格(16.8 予想)は上昇傾向がかなり強まると予想している。原材料在庫数量(\triangle 14.3)は今期並の不足感が続くと予想している。

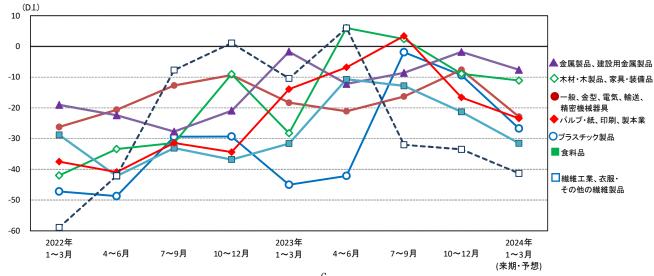
⑦ プラスチック製品

業況 (\triangle 42. $1\rightarrow\triangle$ 1. $9\rightarrow\triangle$ 9. 4) は再び悪化が強まった。売上額 (\triangle 39. $0\rightarrow$ 10. $2\rightarrow\triangle$ 4. 9) と受注残 (\triangle 44. 2 \rightarrow 0. $3\rightarrow\triangle$ 15. 7) は増勢から大きく後退し減少に転じたが、収益 (\triangle 58. $0\rightarrow\triangle$ 9. $4\rightarrow$ 3. 4) は大幅に改善し水面下を脱した。

販売価格 $(4.7\rightarrow14.6\rightarrow6.1)$ は上昇傾向がかなり後退したが、原材料価格 $(58.5\rightarrow42.0\rightarrow29.6)$ も上昇が大幅に弱まり厳しさが和らいだ。原材料在庫数量 $(1.3\rightarrow4.2\rightarrow\triangle7.7)$ は大幅に減少し不足に転じた。

資金繰り (\triangle 13.2 \rightarrow 1.7 \rightarrow \triangle 17.0) は再び悪化し苦しい状況となった。借入難易度 (\triangle 7.1 \rightarrow \triangle 7.7 \rightarrow \triangle 7.7) は前期並の厳しさが続いた。

来期の見通しは、業況(\triangle 26.7 予想)は悪化傾向が大幅に強まると予想している。売上額(\triangle 17.4 予想)はかなり減少を強めるが、受注残(\triangle 13.0 予想)は減少傾向がわずかに弱まると見ている。収益(\triangle 15.8 予想)は再びマイナスに大きく転じると見込まれている。販売価格(4.9 予想)は今期並の上昇幅で推移し、原材料価格(33.8 予想)は多少上昇が強まると予想している。原材料在庫数量(\triangle 10.0)は不足感が若干強まると予想している。



卸 売 業

注:コメント中の()内のD.I.値は(前々期→前期→今期)となっている。

(1)業況、売上額、収益

業況 ($\triangle 14.2 \rightarrow \triangle 22.4 \rightarrow \triangle 5.1$) は水面下ながら大幅に持ち直した。

売上額 $(17.2 \rightarrow \triangle 1.4 \rightarrow \triangle 7.8)$ はかなり減少し、収益 $(\triangle 4.8 \rightarrow \triangle 6.3 \rightarrow \triangle 34.0)$ は減益傾向を極端に強めた。

来期の見通しについて、業況 (4.5予想) は大幅に改善しプラスに転じると予想している。売上額 (△0.3予想) と収益 (△11.4予想) も水面下は続くものの大幅に持ち直すと見ている。

(2) 販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格 (47.6→39.7→18.7) は上昇傾向が極端に弱まり、仕入価格 (36.3→47.9→32.0) も上昇傾向が大幅に弱まった。

在庫数量 $(6.6\rightarrow11.4\rightarrow\Delta3.6)$ は過剰から不足に大きく転じた。

来期の見通しについて、販売価格(21.1 予想)は上昇傾向が幾分強まり、仕入価格(10.9 予想)は上昇傾向が極端に弱まり厳しさが和らぐと見ている。在庫数量(\triangle 11.9 予想)は不足感がかなり増すと予想している。

(3) 資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り (\triangle 4.6→17.2→2.4) は容易さが大幅に後退したが、借入難易度 (\triangle 11.8→ \triangle 14.3→23.1) は極端に改善し楽な状況となった。

設備投資を「実施した」企業(22.7%→22.2%→29.4%)は前期から7.2%増加した。

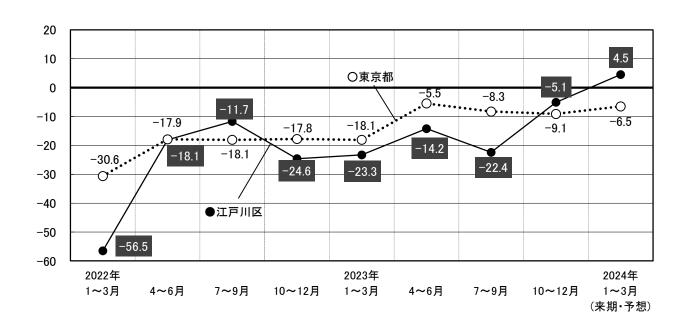
来期の見通しについて、資金繰り(1.0予想)は今期同様変わらず推移すると予想している。

(4) 経営上の問題点、重点経営施策

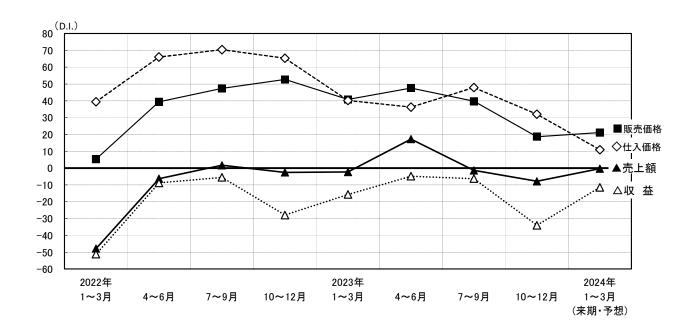
経営上の問題点は、「仕入先からの値上げ要請」(33.3%) が今期は最多となった。以下、「売上の停滞・減少」(27.8%)、「同業者間の競争の激化」(22.2%)、「利幅の縮小」と「販売商品の不足」(各16.7%)の順であった。

重点経営施策は、「販路を広げる」(55.6%)が今期も最多となった。以下、「経費を節減する」(38.9%)、「品揃えを充実する」と「情報力を強化する」(各22.2%)、「人材を確保する」と「新しい事業を始める」(各16.7%)の順であった。

【卸売業】 業況 (江戸川区と東京都全体の比較)

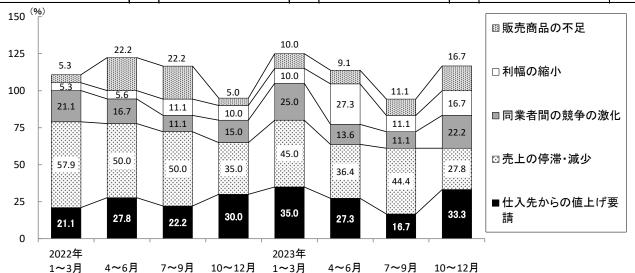


【卸売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移



【卸売業】 経営上の問題点 (複数回答)

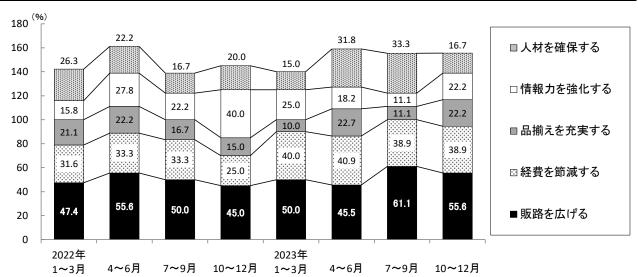
2023年1~3月期		2023年4~6月期		2023年7~9月期		2023年10~12月期	
売上の停滞・減少	45.0%	売上の停滞・減少	36.4%	売上の停滞・減少	44.4%	仕入先からの値上げ要請	33.3%
仕入先からの値上げ要請	35.0%	仕入先からの値上げ要請		取引先の減少		売上の停滞・減少	27.8%
取引先の減少	25.0%	取引先の減少	27.3%	人手不足	22.2%	同業者間の競争の激化	22.2%
同業者間の競争の激化		利幅の縮小		仕入先からの値上げ要請	16.7%		
人手不足	15.0%	人手不足	22.7%	利幅の縮小/同業者間の競争の激化/販売商品の不足 / 駐車場の確保難/人件費 の増加/人件費以外の経費 の増加		利幅の縮小 販売商品の不足	16.7%



【卸売業】 重点経営施策 (複数回答)

(注:今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

2023年1~3月期		2023年4~6月期		2023年7~9月期	2023年7~9月期		
販路を広げる	50.0%	販路を広げる	45.5%	販路を広げる	61.1%	販路を広げる	55.6%
経費を節減する	40.0%	経費を節減する	40.9%	経費を節減する	38.9%	経費を節減する	38.9%
情報力を強化する	25.0%	人材を確保する	31.8%	人材を確保する	33.3%	品揃えを充実する	22.2%
人材を確保する	15.0%	品揃えを充実する	22.7%	品揃えを充実する	11.1%	情報力を強化する	22.2%
品揃えを充実する	10.0%	情報力を強化する	18.2%	情報力を強化する	11.170	人材を確保する 新しい事業を始める	16.7%



(注:今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

小 売 業

注:コメント中の()内のD.I.値は(前々期→前期→今期)となっている。

(1)業況、売上額、収益

業況 (\triangle 17.9 \rightarrow \triangle 16.6 \rightarrow \triangle 10.5) は悪化幅がかなり縮小した。

売上額 (\triangle 11. 1 \rightarrow \triangle 10. 2 \rightarrow \triangle 8. 8) は前期同様の減少幅で推移したが、収益 (\triangle 19. 0 \rightarrow \triangle 12. 7 \rightarrow \triangle 21. 9) は減益傾向が大幅に強まった。

来期の見通しについて、業況 (\triangle 17.2予想) は更に悪化幅が拡大すると予想している。売上額 (\triangle 12.9 予想) は減少傾向が若干強まるが、収益 (\triangle 18.9予想) は幾分改善すると予想している。

(2) 販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格 (16.5 \rightarrow 9.4 \rightarrow 9.2) は前期並の上昇傾向が続き、仕入価格 (26.3 \rightarrow 19.1 \rightarrow 25.5) は上昇幅が再び拡大した。

在庫数量 $(0.0\rightarrow\triangle1.8\rightarrow\triangle0.4)$ は引き続き適正水準を保った。

来期の見通しについて、販売価格(1.0 予想)は上昇傾向が大幅に後退するが、仕入価格(13.2 予想)は上昇傾向が大幅に弱まり厳しさが和らぐと見ている。在庫数量($\triangle 1.6$ 予想)は引き続き適正水準が保たれると予想している。

(3) 資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り (\triangle 11. 2 \rightarrow \triangle 11. 2 \rightarrow \triangle 13. 2) は前期同様の窮屈感が続き、借入難易度 (\triangle 7. 2 \rightarrow \triangle 3. 5 \rightarrow \triangle 5. 4) も前期並の厳しさが続いた。

設備投資を「実施した」企業(11.5%→11.5%→9.5%)は前期から2.0%減少した。

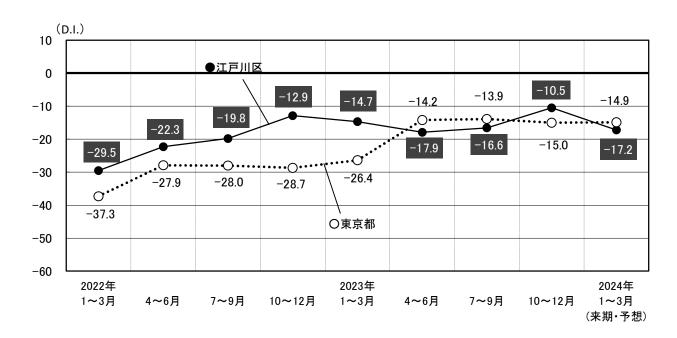
来期の見通しについて、資金繰り (△12.1 予想) は今期同様の窮屈感で推移すると予想している。

(4) 経営上の問題点、重点経営施策

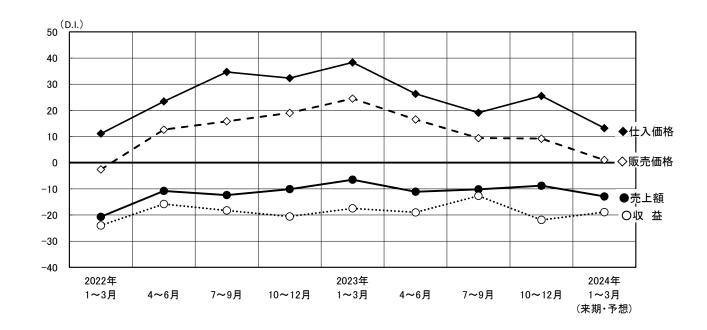
経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(32.3%) が今期も最多となった。以下、「同業者間の競争の激化」(21.5%)、「利幅の縮小」(20.0%)、「仕入先からの値上げ要請」(16.9%)、「商店街の集客力の低下」(13.8%) の順であった。

重点経営施策は、「経費を節減する」(38.5%) が今期も最多となった。以下、「宣伝・広告を強化する」(26.2%)、「品揃えを改善する」(20.0%)、「人材を確保する」(12.3%)、「商店街事業を活性化させる」(10.8%)の順であった。

【小売業】 業況 (江戸川区と東京都全体の比較)

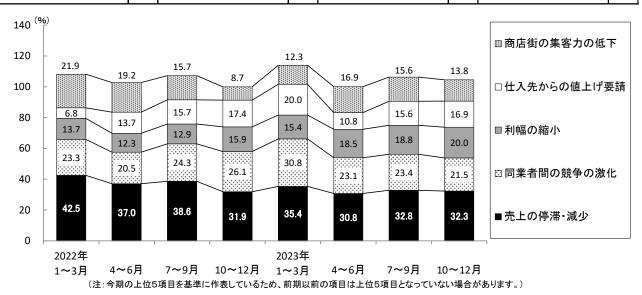


【小売業】 売上額・収益・販売価格・仕入価格の推移



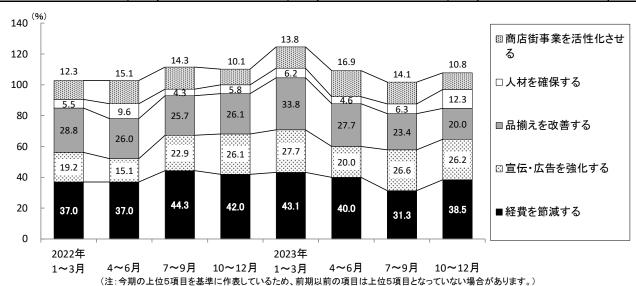
【小売業】 経営上の問題点 (複数回答)

2023年1~3月期		2023年4~6月期		2023年7~9月期		2023年10~12月期	
売上の停滞・減少	35.4%	売上の停滞・減少	30.8%	売上の停滞・減少	32.8%	売上の停滞・減少	32.3%
同業者間の競争の激化	30.8%	同業者間の競争の激化	23.1%	同業者間の競争の激化	23.4%	同業者間の競争の激化	21.5%
仕入先からの値上げ要請	20.0%	大型店との競争の激化	21.5%	利幅の縮小	18.8%	利幅の縮小	20.0%
大型店との競争の激化	16.9%	利幅の縮小	18.5%	大型店との競争の激化	15.6%	仕入先からの値上げ要請	16.9%
利幅の縮小	15.4%	商店街の集客力の低下	16.9%	商店街の集客力の低下	13.0%	商店街の集客力の低下	13.8%



【小売業】 重点経営施策 (複数回答)

2023年1~3月期		2023年4~6月期		2023年7~9月期		2023年10~12月期	
経費を節減する	43.1%	経費を節減する	40.0%	経費を節減する	31.3%	経費を節減する	38.5%
品揃えを改善する	33.8%	品揃えを改善する	27.7%	宣伝・広告を強化する	26.6%	宣伝・広告を強化する	26.2%
宣伝・広告を強化する	27.7%	宣伝・広告を強化する	20.0%	品揃えを改善する	23.4%	品揃えを改善する	20.0%
売れ筋商品を取り扱う	12.0%	商店街事業を活性化させる	16.9%	商店街事業を活性化させる	14.1%	人材を確保する	12.3%
商店街事業を活性化させる	13.8%	売れ筋商品を取り扱う	12.3%	売れ筋商品を取り扱う	12.5%	商店街事業を活性化させる	10.8%



小売業の中分類業種別動向

注:コメント中の()内の今期 D. I. 値は(前々期→前期→今期)となっている。

① 家具・じゅう器、家電・家庭用機械

業況 (\triangle 12.7 \rightarrow 1.4 \rightarrow \triangle 3.3) は再び悪化に転じた。売上額 (\triangle 13.5 \rightarrow 3.6 \rightarrow 0.5) は増勢が一服し、収益 (\triangle 14.5 \rightarrow 5.7 \rightarrow \triangle 7.7) は増加から水面下に大きく落込んだ。

販売価格 $(8.2 \rightarrow \triangle 1.7 \rightarrow 4.4)$ は下降から上昇に転じ、仕入価格 $(20.3 \rightarrow 25.1 \rightarrow 20.7)$ は上昇傾向が多少弱まった。在庫数量 $(\triangle 7.4 \rightarrow \triangle 17.9 \rightarrow \triangle 8.9)$ は不足感が大幅に緩和された。

資金繰り $(0.8 \rightarrow \triangle 2.1 \rightarrow \triangle 15.8)$ は窮屈感が大幅に強まり、借入難易度 $(12.5 \rightarrow 0.0 \rightarrow \triangle 12.5)$ も厳しさが大幅に増した。

来期の見通しは、業況 (\triangle 6.1 予想) は悪化幅がわずかに強まると予想しており、売上額 (\triangle 7.0 予想) と収益 (\triangle 15.3 予想) も減少・減益傾向がかなり強まると見ている。販売価格 (3.3 予想) はほぼ変動なく推移し、仕入価格 (9.6 予想) は上昇が大幅に弱まり落着きを見せると予想している。在庫数量 (\triangle 8.9) は今期同様の不足感が続くと予想している。

② 飲食料品

業況 (\triangle 19.8 \rightarrow \triangle 25.0 \rightarrow \triangle 14.0) は厳しさが大幅に和らいだ。売上額 (\triangle 9.2 \rightarrow \triangle 20.9 \rightarrow \triangle 9.4) は減少傾向が大きく改善したが、収益 (\triangle 25.0 \rightarrow \triangle 19.5 \rightarrow \triangle 25.3) は減益傾向がかなり強まった。

販売価格 (20.7 \rightarrow 11.6 \rightarrow 13.7) は若干上昇を強め、仕入価格 (31.9 \rightarrow 18.2 \rightarrow 32.6) は大幅に上昇傾向を強め厳しさが増した。在庫数量 (0.0 \rightarrow 0.6 \rightarrow 0.6) は前期同様に適正水準が保たれた。

資金繰り ($\triangle 21.9 \rightarrow \triangle 23.6 \rightarrow \triangle 29.7$) は窮屈感を更に強め、借入難易度 ($\triangle 19.0 \rightarrow \triangle 4.7 \rightarrow \triangle 15.8$) も厳しさが大幅に増した。

来期の見通しは、業況(\triangle 26.6 予想)は再び厳しさが大幅に増すと予想している。売上額(\triangle 22.4 予想)と収益(\triangle 33.9 予想)は減少・減益傾向が大きく強まると見ている。販売価格(7.5 予想)と仕入価格(17.8 予想)は上昇傾向が大幅に弱まると予想している。在庫数量(\triangle 3.4)は品薄感がわずかに現れると予想している。

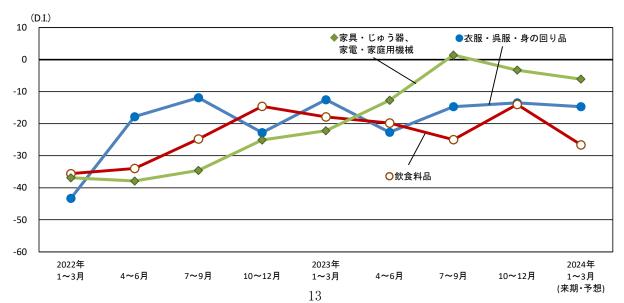
③ 衣服、呉服、身の回り品

業況 ($\triangle 22.7 \rightarrow \triangle 14.7 \rightarrow \triangle 13.5$) は前期同様の悪化幅で推移した。売上額 ($\triangle 19.3 \rightarrow \triangle 1.3 \rightarrow \triangle 15.3$) は再び減少傾向を大幅に強め、収益 ($\triangle 17.4 \rightarrow \triangle 15.9 \rightarrow \triangle 16.1$) は前期並の減益傾向が続いた。

販売価格 (\triangle 14.6→2.6→ \triangle 17.4) は下降に大きく転じ厳しい状況となったが、仕入価格 (\triangle 14.2→3.0 → \triangle 17.0) は下降に大きく転じ良好感が現れた。在庫数量 (\triangle 15.8→ \triangle 14.7→ \triangle 16.6) は前期並の不足感が続いた。

資金繰り (\triangle 19. 2→ \triangle 11. 5→ \triangle 17. 9) は窮屈感がかなり強まり、借入難易度 (\triangle 20. 0→ \triangle 20. 0→ \triangle 20. 0) は前期並みの厳しさが続いた。

来期の見通しは、業況 (\triangle 14.7 予想) は今期並の悪化幅で推移すると見ている。売上額 (\triangle 15.7 予想) と収益 (\triangle 17.6 予想) は今期並の減少・減益傾向が続くと予想している。販売価格 (\triangle 16.7 予想) と仕入価格 (\triangle 16.3 予想) も今期同様の水準で推移すると予想している。在庫数量 (\triangle 15.9) も今期並の不足感が続くと予想している。



サービス業

注:コメント中の()内のD.I.値は(前々期→前期→今期)となっている。

(1) 業況、売上額、収益

業況 ($\triangle 5.2 \rightarrow \triangle 3.9 \rightarrow \triangle 9.9$) は悪化傾向がかなり強まった。

売上額 (\triangle 5.8→5.3→1.6) は増加傾向がやや後退し、収益 (\triangle 12.6→3.5→ \triangle 3.4) は大きく後退し 水面下に転じた。

来期の見通しについて、業況(\triangle 16.9予想)は更に悪化傾向が強まると見ている。売上額(\triangle 4.9予想)は増加から減少に転じ、収益(\triangle 13.2予想)は減益傾向が大幅に強まると予想している。

(2) 料金、材料価格

料金価格(12.4 \rightarrow 7.9 \rightarrow 13.4)は多少上昇し好調感が強まったが、材料価格(32.5 \rightarrow 31.1 \rightarrow 41.6)は大幅に上昇し厳しさが増した。

来期の見通しについて、料金価格(16.5予想)はさらに上昇を強め、材料価格(36.0予想)は上昇傾向が幾分弱まると予想している。

(3) 資金繰り、借入難易度、設備投資動向

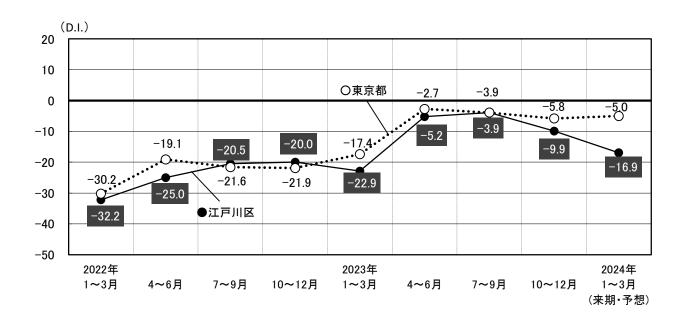
資金繰り (\triangle 6. 2 \rightarrow \triangle 3. 0 \rightarrow \triangle 15. 4) は窮屈感が大幅に強まったが、借入難易度 (\triangle 2. 5 \rightarrow \triangle 2. 8 \rightarrow 0. 0) は厳しさがなくなった。

設備投資を「実施した」企業 (10.2% \rightarrow 25.5% \rightarrow 26.5%) は、前期から1.0ポイント増加した。 来期の見通しについて、資金繰り (\triangle 10.7予想) は窮屈感が多少弱まると予想している。

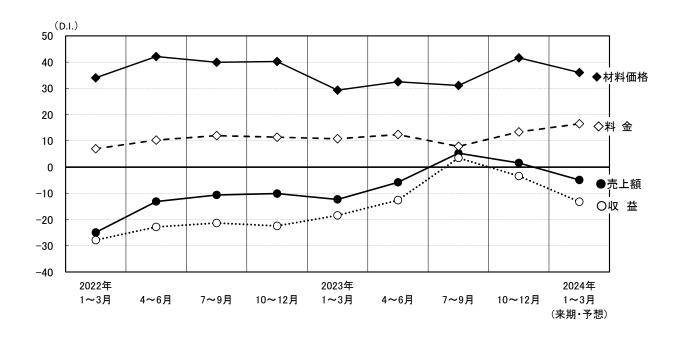
(4) 経営上の問題点、重点経営施策

経営上の問題点は、「売上の停滞・減少」(40.4%)が今期も最多となった。以下、「材料価格の上昇」(38.5%)、「同業者間の競争の激化」、「人手不足」(各25.0%)、「利幅の縮小」(17.3%)の順であった。重点経営施策では、「経費を節減する」と「販路を広げる」(各42.3%)が今期は最多となった。以下、「宣伝・広告を強化する」、「人材を確保する」(各23.1%)、「労働条件を改善する」(15.4%)の順であった。

【サービス業】 業況 (江戸川区と東京都全体の比較)

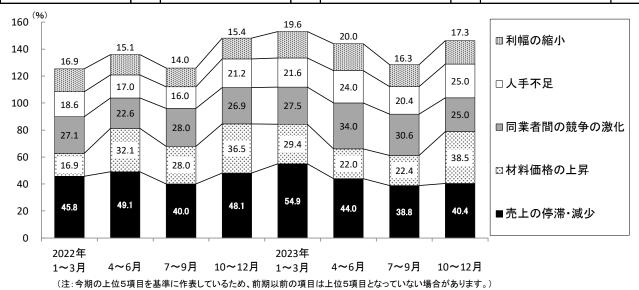


【サービス業】 売上額・収益・料金・材料価格の推移



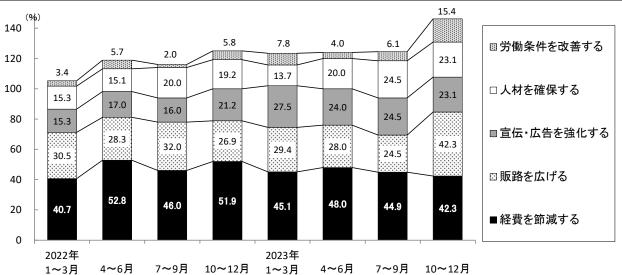
【サービス業】 経営上の問題点 (複数回答)

2023年1~3月期		2023年4~6月期		2023年7~9月期		2023年10~12月期	
売上の停滞・減少	54.9%	売上の停滞・減少	44.0%	売上の停滞・減少	38.8%	売上の停滞・減少	40.4%
材料価格の上昇	29.4%	同業者間の競争の激化	34.0%	同業者間の競争の激化	30.6%	材料価格の上昇	38.5%
同業者間の競争の激化	27.5%	人手不足	24.0%	材料価格の上昇	22.4%	同業者間の競争の激化	25.0%
人手不足	21.6%	材料価格の上昇	22.0%	人手不足	20.4%	人手不足	25.0%
利幅の縮小	19.6%	利幅の縮小	20.0%	利幅の縮小	16.3%	利幅の縮小	17.3%



【サービス業】 重点経営施策 (複数回答)

2023年1~3月期		2023年4~6月期		2023年7~9月期		2023年10~12月期	
経費を節減する	45.1%	経費を節減する	48.0%	経費を節減する	44.9%	経費を節減する	40.00/
販路を広げる	29.4%	販路を広げる	28.0%	販路を広げる		販路を広げる	42.3%
宣伝・広告を強化する	27.5%	宣伝・広告を強化する	24.0%	宣伝・広告を強化する	24.5%	宣伝・広告を強化する	00.10
技術力を強化する	17.6%	人材を確保する	20.0%	人材を確保する		人材を確保する	23.1%
人材を確保する	13.7%	教育訓練を強化する	16.0%	技術力を強化する	12.2%	労働条件を改善する	15.4%



・ (注: 今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

建設業

注:コメント中の()内のD.I.値は(前々期→前期→今期)となっている。

(1) 業況、売上額、受注残、施工高、収益

業況 ($\triangle 5.9 \rightarrow \triangle 8.0 \rightarrow \triangle 3.0$) は水面下ながらかなり持ち直した。

売上額 $(8.0 \rightarrow \triangle 3.2 \rightarrow \triangle 10.0)$ は減少傾向が大幅に強まり、受注残 $(1.9 \rightarrow 9.2 \rightarrow \triangle 8.1)$ と施工高 $(5.3 \rightarrow 13.2 \rightarrow \triangle 4.0)$ は増加から減少に大きく転じた。収益 $(\triangle 13.9 \rightarrow \triangle 14.8 \rightarrow \triangle 25.7)$ は減益傾向が大幅に拡大した。

来期の見通しについて、業況 (\triangle 9.2予想) はふたたび悪化傾向を強めると見ている。売上額 (\triangle 10.6 予想) と施工高 (\triangle 2.9予想) は今期並の減少幅で推移するが、受注残 (\triangle 5.4予想) は多少改善すると見込んでいる。収益 (\triangle 14.2予想) は水面下ながら大幅に持ち直すと予想している。

(2)請負価格、材料価格、在庫数量

請負価格(8.8→10.6→8.1) は上昇傾向が若干後退し、材料価格(62.0→65.9→63.6) は引き続き厳しい状況が続いている。

在庫数量 ($\triangle 2.7 \rightarrow \triangle 12.3 \rightarrow \triangle 8.9$) は不足感がわずかに緩和された。

来期の見通しについて、請負価格(4.8予想)は上昇傾向が更に後退し、材料価格(55.4予想)は厳しい状況は続くものの上昇傾向が多少弱まると見ている。在庫数量(△9.1予想)は今期並の不足感で推移すると予想している。

(3) 資金繰り、借入難易度、設備投資動向

資金繰り (\triangle 11.0→ \triangle 10.7→ \triangle 13.9) は窮屈感が幾分強まったが、借入難易度 (\triangle 9.1→ \triangle 18.9→ \triangle 11.6) は厳しさがかなり和らいだ。

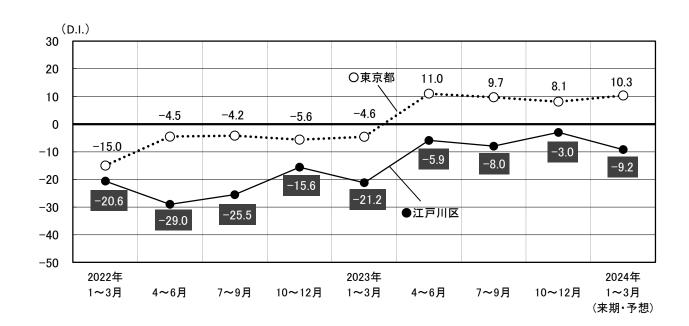
設備投資を「実施した」企業 (25.0% \rightarrow 23.8% \rightarrow 25.5%) は前期から1.7ポイント増加した。 来期の見通しについて、資金繰り (\triangle 13.0予想) は今期並の窮屈感が続くと予想している。

(4) 経営上の問題点、重点経営施策

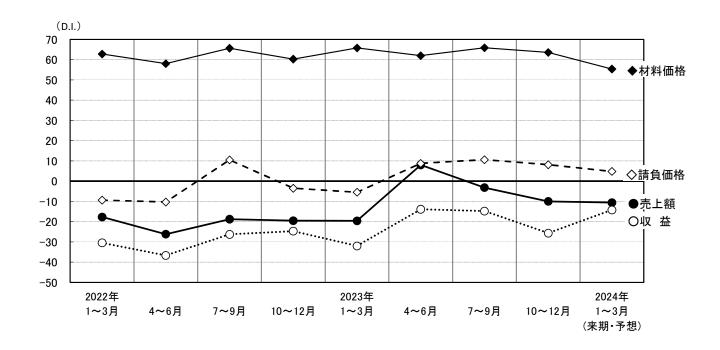
経営上の問題点は、「材料価格の上昇」(61.7%) が今期も最多となった。以下、「人手不足」(38.3%)、「同業者間の競争の激化」(31.9%)、「売上の停滞・減少」(29.8%)、「利幅の縮小」(19.1%) の順であった。

重点経営施策では、「経費を節減する」(42.6%) が今期も最多となった。以下、「販路を広げる」(36.2%)、「人材を確保する」(34.0%)、「技術力を高める」(31.9%)、「情報力を強化する」(21.3%)の順であった。

【建設業】 業況 (江戸川区と東京都全体の比較)

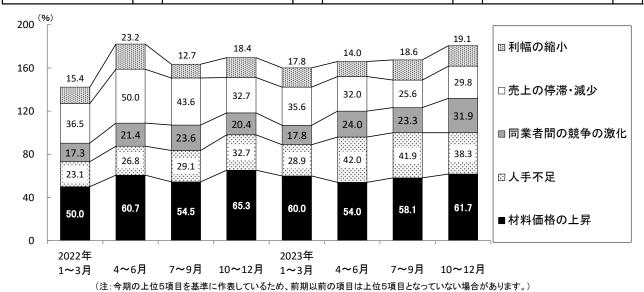


【建設業】 売上額、収益、請負価格、材料価格の推移



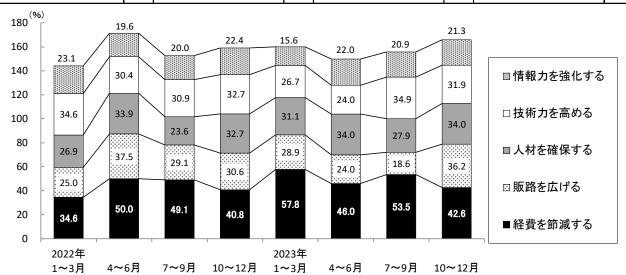
【建設業】 経営上の問題点 (複数回答)

2023年1~3月期		2023年4~6月期		2023年7~9月期		2023年10~12月期	
材料価格の上昇	60.0%	材料価格の上昇	54.0%	材料価格の上昇	58.1%	材料価格の上昇	61.7%
売上の停滞・減少	35.6%	人手不足	42.0%	人手不足	41.9%	人手不足	38.3%
人手不足	28.9%	売上の停滞・減少	32.0%	売上の停滞・減少	25.6%	同業者間の競争の激化	31.9%
同業者間の競争の激化	17.8%	同業者間の競争の激化	24.0%	同業者間の競争の激化	23.3%	売上の停滞・減少	29.8%
利幅の縮小		利幅の縮小	14.0%	利幅の縮小	18.6%	利幅の縮小	19.1%



【建設業】 重点経営施策 (複数回答)

2023年1~3月期		2023年4~6月期		2023年7~9月期		2023年10~12月期	
経費を節減する	57.8%	経費を節減する	46.0%	経費を節減する	53.5%	経費を節減する	42.6%
人材を確保する	31.1%	人材を確保する	34.0%	技術力を高める	34.9%	販路を広げる	36.2%
販路を広げる	28.9%	販路を広げる	24.0%	人材を確保する	27.9%	人材を確保する	34.0%
技術力を高める	26.7%	技術力を高める		情報力を強化する	20.9%	技術力を高める	31.9%
情報力を強化する	15.6%	情報力を強化する	22.0%	販路を広げる	18.6%	情報力を強化する	21.3%



不 動 産 業

注:コメント中の()内のD.I.値は(前々期→前期→今期)となっている。

(1) 業況、売上額、収益

業況 (\triangle 14.8→ \triangle 10.9→5.3) は大幅に持ち直しプラスに転じた。

売上額 ($\triangle 23.7 \rightarrow \triangle 14.6 \rightarrow 0.7$) は大きく改善しわずかに増加に転じ、収益 ($\triangle 19.0 \rightarrow \triangle 26.0 \rightarrow 4.8$) も極端に持ち直して増勢に転じた。

来期の見通しについて、業況 (\triangle 12.8予想) は再び悪化に転じて厳しさが増すと見ている。売上額 (\triangle 27.4予想) と収益 (\triangle 20.4予想) も極端に後退し減少・減益に落込むと予想している。

(2) 販売価格、仕入価格、在庫数量

販売価格 (14.5→23.8→7.5) は上昇幅が大きく縮小し、仕入価格 (36.3→29.0→23.2) は厳しい状況は続くものの上昇傾向がかなり弱まった。

在庫数量 $(3.2 \rightarrow \triangle 5.0 \rightarrow \triangle 2.2)$ は不足感が多少緩和された。

来期の見通しについて、販売価格(1.4予想)は上昇傾向が更に後退し、仕入価格(20.8予想)も上昇が若干弱まると見ている。在庫数量(△10.2予想)は再び不足感が大幅に強まると予想している。

(3) 資金繰り、借入難易度

資金繰り (\triangle 8.4 \rightarrow \triangle 10.4 \rightarrow \triangle 6.6) は窮屈感がかなり緩和したが、借入難易度 (\triangle 11.1 \rightarrow \triangle 5.8 \rightarrow \triangle 11.1) は厳しさが大きく増した。

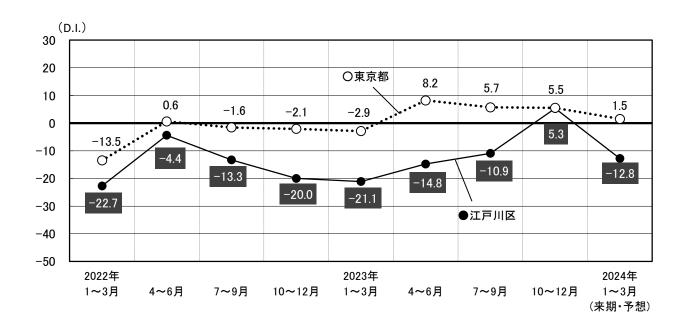
来期の見通しについて、資金繰り(△13.5予想)は窮屈感がかなり強まると予想している。

(4) 経営上の問題点、重点経営施策

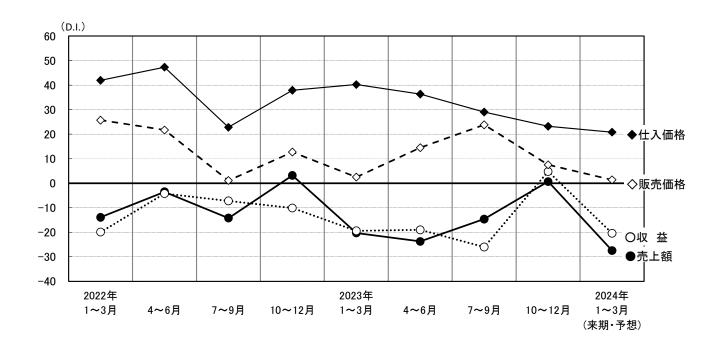
経営上の問題点は、「商品物件の高騰」、「同業者間の競争の激化」、「大手企業との競争の激化」がともに22.7%で今期の最多となった。次いで、「売上の停滞・減少」、「商品物件の不足」(各18.2%)の順であった。

重点経営施策では、「情報力を強化する」(36.4%) が今期の最多となった。次いで、「宣伝・広告を強化する」(27.3%)、「経費を節減する」(22.7%)、「販路を広げる」(18.2%)、「新しい事業を始める」、「不動産の有効活用を図る」(各13.6%)の順であった。

【不動産業】 業況 (江戸川区と東京都全体の比較)

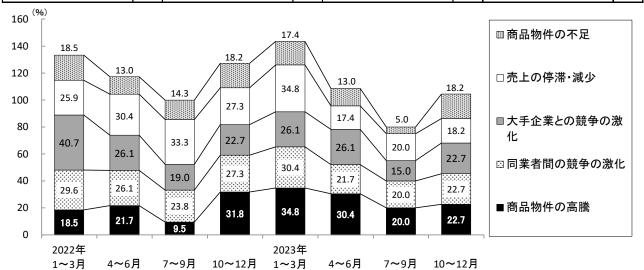


【不動産業】 売上額、収益、販売価格、仕入価格の推移



【不動産業】 経営上の問題点 (複数回答)

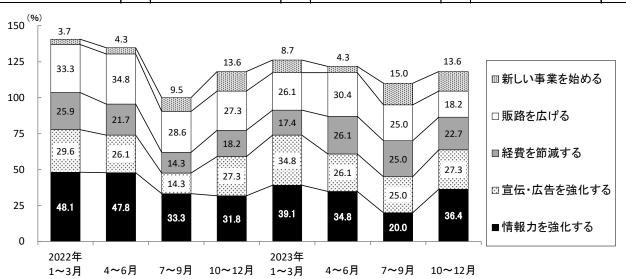
2023年1~3月期		2023年4~6月期		2023年7~9月期		2023年10~12月期		
商品物件の高騰	34.8%	商品物件の高騰	30.4%	商品物件の高騰		商品物件の高騰		
売上の停滞・減少		大手企業との競争の激化	26.1%	同業者間の競争の激化	20.0%	同業者間の競争の激化	22.7%	
同業者間の競争の激化	30.4%	同業者間の競争の激化	21.7%	売上の停滞・減少	20.0%	大手企業との競争の激化		
大手企業との競争の激化	26.1%	売上の停滞・減少	17.4%	利幅の縮小		売上の停滞・減少		
商品物件の不足	17.4%	商品物件の不足	13.0%	大手企業との競争の激化 人手不足	15.0%	商品物件の不足	18.2%	



【不動産業】 重点経営施策 (複数回答)

(注:今期の上位5項目を基準に作表しているため、前期以前の項目は上位5項目となっていない場合があります。)

2023年1~3月期		2023年4~6月期		2023年7~9月期		2023年10~12月期	
情報力を強化する	39.1%	情報力を強化する	34.8%	販路を広げる		情報力を強化する	36.4%
宣伝・広告を強化する	34.8%	販路を広げる	30.4%	宣伝・広告を強化する	25.0%	宣伝・広告を強化する	27.3%
販路を広げる	26.1%	宣伝・広告を強化する	26.1%	経費を節減する		経費を節減する	22.7%
経費を節減する	17.4%	経費を節減する		情報力を強化する	20.0%	販路を広げる	18.2%
提携先を見つける	13.0%	提携先を見つける	8.7%	新しい事業を始める	15.0%	新しい事業を始める 不動産の有効活用を図る	13.6%



調査員のコメント

- 事業の多角化を進めているものの、販路の確保がなかなかできず、売上が伸び悩んでいる。(製造業)
- ・ 今後予定されている新紙幣の発行により、現在の自販機が使用できなくなるが、入替えするほど 資金に余裕がないため廃業時期を検討している。(小売業)
- ・ 円安の影響で材料費等が値上がりしており、先行きが不透明である。(建設業)

出典:『景況情報ガイド』都内中小企業景況調査結果 2023年10~12月期より江戸川区分を抜粋

江戸川区独自の調査から

[景況全般について]

- 昨年の6月ごろから動きは鈍くその状態が続いてます。経費削減等により収益構造を変える形で体力を保持できるよう努めています。(製造業)
- 電気工事業です。受注、売上、利益、人材確保は順調ですが、材料(電線)不足の中、更に今回の 地震で悪化するのが大変心配です。景気は決して良いとは言えませんが、弊社に限って言わせても らえば見通しは明るいとは言えないものの決して暗いものではありません。(建設業)

[受注・売上・単価・仕事量等について]

- 10、11 月はまあまあの感じでしたが、12 月に入ってからは1週間程度の仕事量でした。この景気では弊社のような一人二人の零細企業は10年後には半分以上が廃業するのではないでしょうか。(製造業)
- 特にバラつきが多い年でした。年頭と中盤が悪い状態でしたが、後半少し盛り返してきました。 (サービス業)
- 気温が高く穏やかな日が続いたため来院の方は平年より少なかったが、12月に入り気温の上下が出てきて体調を崩す方が増え、来院の方が増えてきました。(サービス業)
- 受注は好調に推移しており、前期より売り上げは伸びている。その分コロナ期の借り入れ返済が始まっていることもあり、資金繰りに苦しんでいる。(建設業)

[経営上の課題]

- 新製品開発に向け、常に情報に敏感になることを心がけています。(製造業)
- 事業継承の活動。(製造業)
- 好調な受注に対し、人手不足が顕著となってきている。また、賃金の上昇にも対処しなければならず、悩ましい状況が続いている。(建設業)

「経営改善等に向けての取組み」

- RPAによる事務の自動化。(サービス業)
- 勉強をして知識、資格、免許に基づいた良い施工をしています。(建設業)
- 勝ち組の得意先とのパイプを太くするのが近道なので提案をしています。(建設業)

江戸川区の企業倒産動向

(2023年10月~12月)

2023年10~12月期の江戸川区の倒産件数は、前期比38.9%増の25件(前期18件)、負債総額は前期比56.3% 増の39億14百万円(前期25億4百万円)であった。業種別にみると、件数では"卸売業"と"サービス業"がともに5件で最も多く、"建設業"が4件で続いた。負債総額は"サービス業"が14億70百万円で最も多く、次いで"卸売業"が6億77百万円で続いた。

江戸川区の業種別倒産動向

(単位:件・百万円)

				年同期 =10~12月	育 2023	前 期 年7∼9月	会 2023年)期 =10~12月
			件 数	負債総額	件 数	負債総額	件 数	負債総額
製	造	業	2	351	1	30	1	100
卸	売	業	3	347	2	32	5	677
小	売	業	2	36	3	36	2	60
サ	ー ビ ス	業	0	0	1	10	5	1,470
建	設	業	1	254	5	1,286	4	249
不	動 産	業	1	10	0	0	2	309
情	報通信業・運輸	業	1	30	3	1,018	3	484
宿	泊業,飲食サービス	業	1	46	3	92	2	515
そ	Ø	他	0	0	0	0	1	50
合		計	11	1,074	18	2,504	25	3,914

東京都の企業倒産動向

前年同期

2022年 10~12月

303

72,758

(2023年10月~12月)

2023年10~12月期の東京都の倒産件数は、前期比6.1%増の451件(前期425件)、負債総額は前期比87.6% 増の2,501億円(前期1,333億円)であった。業種別にみると、件数では"サービス業"が115件で前期に続いて最も多く、次いで"情報通信業・運輸業"が69件であった。負債総額は"サービス業"が1,493億円で最も多く、以下、"建設業"が402億円、"小売業"が164億円で続いた。

1. 概況

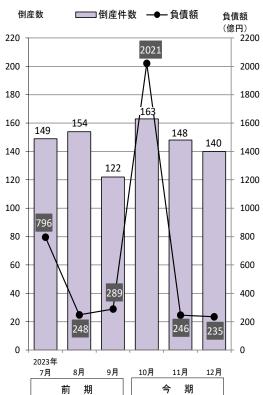
		(単1型:	件・日万円)	
前期	今 期			
2023年 7~9月	2023年 10~12月	前期比 (伸び率)	前年同期比 (伸び率)	侄
425	451	6.1%	48.8%	12
133,343	250,107	87.6%	243.8%	220

件 数

2. 冰凶沙肉生物	-,				(単位:件)
	前年同期	前期	今 期		
	2022年	2023年	2023年	前期比	前年同期比
	10~12月	7~9月	10~12月	(伸び率)	(伸び率)
販 売 不 振	219	299	291	-2.7%	32.9%
既往のしわよせ	28	43	49	14.0%	75.0%
売 掛 金 等 回 収 難	0	1	0	-	ı
(不況型計)	247	343	340	-0.9%	37.7%
放 漫 経 営	25	28	51	82.1%	104.0%
過 小 資 本	1	5	4	-20.0%	300.0%
他 社 倒 産 の 余 波	23	30	45	50.0%	95.7%
信用性低下	3	2	1	-50.0%	-66.7%
在庫状態悪化	0	0	0	_	1
設 備 投 資 過 大	0	2	0	_	_
そ の 他	4	15	10	-33.3%	150.0%
合 計	303	425	451	6.1%	48.8%

3. 業種別倒産動向

							(単位:	件・百万円)
				年同期 F10~12月	前 2023:	〕 期 年7~9月	今 2023年	· 期 =10~12月
			件 数	負債総額	件 数	負債総額	件 数	負債総額
製	造	業	23	3,206	32	4,649	28	8,060
卸	売	業	65	23,087	58	10,035	59	5,083
小	売	業	28	16,030	34	4,387	43	16,354
サ	— Ľ	ス 業	77	18,869	107	37,485	115	149,320
建	設	業	26	1,957	46	5,369	41	40,183
不	動	産 業	13	577	26	6,539	16	12,757
情	報 通 信 業	・運輸業	40	4,330	62	6,883	69	5,457
宿	泊業,飲食	ナービス業	20	3,144	40	20,588	52	8,944
そ	の	他	11	1,558	20	37,408	28	3,949
合		計	303	72,758	425	133,343	451	250,107



特別調査 「2024年(令和6年)の経営見通し」

(2023年12月上旬調査)

- 注1. 以下に示す割合は区内の中小企業(全6業種=348事業所)の回答を集計したものです。
- 注2. 割合については小数点2位を四捨五入しているため、単数回答における割合の合計は100.0%にならないことがあります。
- 注3. 選択肢の表記が《・・・》となっているものは、幾つかの選択肢を合わせているものです。

	①2024年の日本の景気見通し	『良い』10.5%(前年比2.8ポイント増) 『悪い』54.7%(前年比6.3ポイント減)
本調	②2024年の自社の業況見通し	『良い』12.1%(前年比1.6ポイント増) 『悪い』37.3%(前年比9.8ポイント減)
査結果の	③2024年の売上額の対前年比伸び 率の見通し	『増加』26.2%(前年比3.3ポイント増 『減少』22.8%(前年比10.9ポイント減)
の特徴	④自社の業況が上向く転換点の見通し	『短期』35.0%(前年比2.8ポイント減) 『中期』29.0%(前年比増減なし) 『長期』36.0%(前年比2.9ポイント増)
	⑤2024年の価格動向の見通し	販売価格:『上昇』42.3%「変わらない(一進一退など)」49.6% 仕入価格:『上昇』62.9%「変わらない(一進一退など)」31.3%

問1.2024年の日本の景気見通しについて

区内の中小企業を対象に2024年の日本の景気見通しについてうかがったところ、『良い』(「非常に良い」「良い」「やや良い」の和)とした企業は10.5%で、前回調査(7.7%)から2.8ポイントの増加となり、『悪い』(「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」の和)は前回調査(61.0%)から6.3ポイント減少し54.7%となった。なお、「普通」は34.8%で前回調査(31.3%)から3.5ポイントの増加となった。

業種別に見ると、『良い』とする企業は"卸売業"が22.2%で最も高く、次いで"建設業"(19.6%)であった。一方、『悪い』は、"小売業"が67.8%で最も高く、次いで"サービス業"(60.8%)であった。

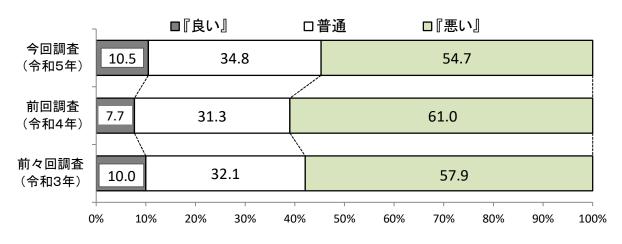


表1 2024年の日本の景気見通し

※回答により100%にならないこともあります。

問2.2024年の自社の業況見通しについて

自社の業況見通しについては、『良い』(「非常に良い」「良い」「やや良い」の和)とした企業は12.1%で、前回調査 (10.5%)から1.6ポイント増加した。一方、『悪い』(「非常に悪い」「悪い」「やや悪い」の和)は37.3%で、前回調査 (47.1%)から9.8ポイント減少した。また、「普通」は50.6%で、前回調査 (42.4%)から8.2ポイント増加した。

業種別に見ると、『良い』とする業種は、"卸売業"が22.2%で最も高く、次いで"建設業"(17.0%)であった。一方、『悪い』は"小売業"が46.2%で最も高く、次いで"卸売業"(38.9%)であった。

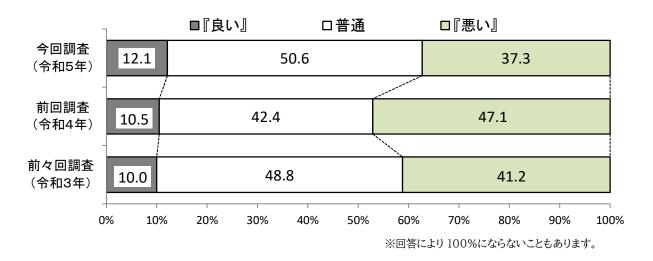


表2 2024年の自社の業況見通し

問3.2024年の売上額対前年比伸び率について

売上の『増加』を予想している企業は26.2%で、前回調査(22.9%)から3.3ポイント増加した。一方、『減少』を予想している企業は22.8%で、前回調査(33.7%)から10.9ポイント減少した。また、「変わらない」は51.0%で、前回調査(43.4%)から7.6ポイント増加した。

業種別に見ると、『増加』を予想する業種は、"卸売業"が44.5%で最も高く、次いで"サービス業"(27.4%)であった。一方、『減少』は"小売業"が29.3%で最も高く、次いで"製造業"(25.0%)であった。

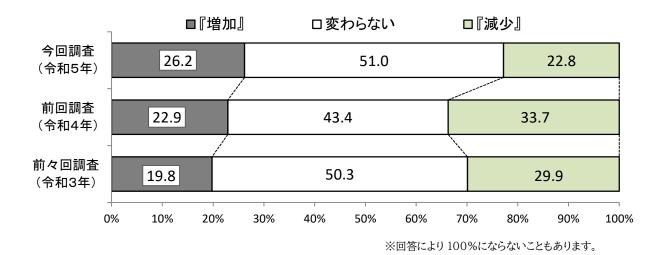


表3 2024年の売上額前年比伸び率

問4. 自社の業況が上向く転換点

自社の業況が『短期』(「既に上向いている」「6ヶ月以内」「1年後」の和)で上向くと回答した企業は35.0%で、前 回調査(37.8%)から2.8ポイント減少した。『中期』(「2年後」「3年後」の和)と回答した企業は29.0%で、前回調査 (29.0%)からの増減はなかった。一方、『長期』(「3年超」「業況改善の見通しは立たない」の和)と回答した企業は 36.0%で、前回調査(33.1%)と比べ2.9ポイントの増加となった。

業種別に見ると、『短期』で上向くと見る業種は"製造業"が38.9%で最も高く、"小売業"(23.1%)を除く5業種は 3割台後半で続いている。一方、『長期』を予想する企業は、"小売業"が49.2%で最も高く、次いで、"サービス業" (38.8%)などとなっている。

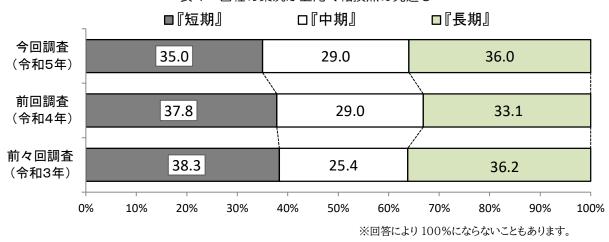


表4 自社の業況が上向く転換点の見通し

問5. 2024年の価格動向の見通し

原材料費の高騰が続くなかで、2024年の販売価格と仕入価格にどのような見通しを持っているか伺った。 販売価格については、「変わらない(一進一退など)」(49.6%)との回答が約半数を占めた。次いで、「緩やかな上 昇(10%未満)」が 37.7%で、これに「大幅な上昇(10%以上)」(4.6%)を合わせた『上昇』は 42.3%となった。一方、 「下落」は3.8%であった。

仕入価格については、「緩やかな上昇(10%未満)」が 47.8%で最も高く、これに「大幅な上昇(10%以上)」 (15.1%)を合わせた『上昇』は 62.9%となった。一方、「下落」は 2.3%で、「変わらない(一進一退など)」が 31.3%と なっている。

業種別にみると、販売価格については、『上昇』は"卸売業"(56.9%)と"不動産業"(52.3%)で5割台と高く、仕入 価格については、『上昇』は"小売業"(70.8%)で7割と最も高い割合であった。

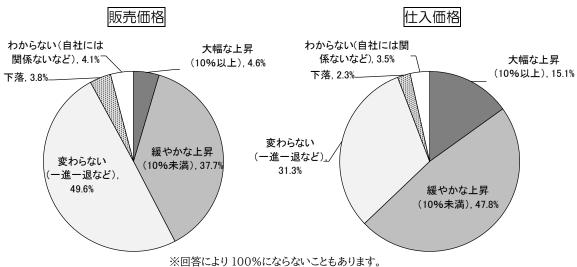


表5 2024年の価格動向の見通し

				問1 2024年の日本の景気見通し						問2 2024年の自社の業況見通し							
				『良い』		並		『悪い』				『良い』		並		『悪い』	
			非常	良い	さ	普		悪い	非 常	1	非常	良い	やや	普	やや	悪い	非常
			まに	١, ا	良	通	悪	٠,	E		に	٠,	良	通	悪	٠,	に
		□	良		い		い		悪	□	良		い		い		悪
		答	い						い	答	い						い
		数								数							
		奴								奴							
全	業種	345	0.6	0.9	9.0	34.8	42.3	10.1	2.3	346	0.3	2.0	9.8	50.6	29.2	6.9	1.2
製	造業	144	0.7	-	9.0	41.7	38.9	7.6	2.1	143	-	2.8	11.2	51.7	28.7	4.9	0.7
	1人~4人	76	1.3	-	5.3	44.7	42.1	5.3	1.3	75	-	2.7	8.0	57.3	30.7	1.3	-
従		53	-	-	13.2	32.1	39.6	11.3	3.8	53	-	3.8	7.5	45.3	32.1	9.4	1.9
者 対		8	-	-	12.5	62.5	12.5	12.5	-	8	-	-	25.0	50.0	12.5	12.5	_
棒	50人~99人	6	-	-	16.7	66.7	16.7	-	-	6	-	-	66.7	33.3	-	-	
	100人~300人	1	-	-	-	-	100.0	-	-	1	-	-	-	100.0	-	-	
筹		19	-	-	36.8	42.1	15.8	5.3	-	19	_	10.5	47.4	36.8	5.3	-	
35	普通	90	1.1	-	3.3	47.8	37.8	8.9	1.1	89	-	1.1	6.7	61.8	25.8	4.5	-
	悪い	33	-	-	9.1	24.2	54.5	6.1	6.1	33	_	3.0	3.0	33.3	48.5	9.1	3.0
卸厂	売 業 11人~4人		-	-	22.2	27.8	27.8	22.2		18	_	11.1	11.1	38.9	33.3	5.6	
贫	1人~4人 5人~19人	11			9.1	27.3 33.3	36.4	27.3 33.3	-	3	 	9.1	33.3	27.3 66.7	54.5 _	9.1	
第 者	100000000000000000000000000000000000000	4		_	50.0	25.0	25.0	JJ.J		4	-	25.0	25.0	50.0	-	_	
月	50 1 00 1	0	_	_	-	20.0		_	_	0	_			-	-	_	_
村	100人~300人	0	_	_	_	_	_	_	_	0	_	_	_	_	_	-	_
	良し	4	_	_	25.0	_	_	75.0	_	4	-	25.0	50.0	_	25.0	_	_
当	普通	9	_	-	11.1	44.4	44.4	-	_	9	-	-	_	55.6	44.4	-	-
1 15	悪い	4	-	-	25.0	25.0	25.0	25.0	-	4	-	25.0	_	25.0	25.0	25.0	-
小	.	65	-	-	3.1	29.2	46.2	18.5	3.1	65	-	-	4.6	49.2	26.2	18.5	1.5
	1人~4人	51	-	-	3.9	25.5	49.0	19.6	2.0	51	-	-	3.9	49.0	29.4	17.6	-
		11	-	-	-	36.4	36.4	18.2	9.1	11	-	-	-	45.5	18.2	27.3	9.1
者	1 20人~49人	2	-	-	-	50.0	50.0	-	-	2	-	-	50.0	50.0	-	-	
格	50人~99人	1	-	-	-	100.0	-	-	-	1	-	-	-	100.0	-	-	
	100人~300人	0	-	-	-	-	-	-	-	0	-	-	-	-	-	-	
弟		8		-		25.0	62.5	12.5		8	_	-	25.0	62.5	12.5		-
35	普通	43	_	-	2.3	34.9	41.9	18.6	2.3	43	-	-	2.3	58.1	23.3	14.0	2.3
サ	】悪 い _ ー ビ ス 業	14 51	2.0	2.0	7.1	14.3 31.4	50.0 43.1	21.4	7.1 5.9	14 51	2.0	_	5.9	14.3 54.9	42.9 27.5	42.9 5.9	3.9
ľг	1人~4人	27	2.0	2.0	3.7	29.6	40.7	22.2	3.7	27	2.0	_	0.0	59.3	25.9	11.1	3.7
往	5 Å ~19 Å	14	7.1	_	-	28.6	57.1	-	7.1	14	7.1	_	7.1		50.0	-	7.1
	·	6	_	16.7	_	50.0	33.3	-	_	6	-	-	16.7	83.3	-	_	_
月梅		2	-	-	50.0	_	50.0	-	-	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-
	100人~300人	2	-	-	-	50.0	-	-	50.0	2	-	-	-	100.0	-	-	-
当	良い	7	14.3	14.3	14.3	14.3	14.3	-	28.6	7	14.3	-	42.9	28.6	14.3	-	-
5	普通	35	_	_	2.9	37.1	45.7	14.3	-	35	_	-	_	71.4	22.9	5.7	
4	悪い	9	-	-	-	22.2	55.6	11.1	11.1	9	-	-	-	11.1	55.6	11.1	22.2
建	設業		-	2.2	17.4	28.3	50.0	2.2	-	47	-	2.1	14.9	48.9	34.0	-	-
従	1人~4人	16	-	-	12.5	37.5	43.8	6.3	_	16	_	-	6.3	75.0	18.8	-	_
筹	37.137	23		16.7	17.4	21.7	60.9	-		24	_	- 10.7	20.8	33.3	45.8	-	
月月	50 1 00 1	6	_	16.7	33.3	16.7 100.0	33.3	_		1	-	16.7	16.7	33.3 100.0	33.3	_	
杉	100人~300人	0			_	100.0				0	_			100.0			
l ⊢	良し	11	_	_	45.5	18.2	27.3	9.1	_	11	_	_	45.5	36.4	18.2	_	_
茅	普通	24	_	4.2	12.5	41.7	41.7	9.1	_	25	_	4.0	4.0	68.0	24.0	_	-
35		11	_	-		9.1	90.9	_	_	11	_	-	9.1	18.2	72.7	_	_
不	動 産 業	_	-	4.8	9.5	33.3	47.6	4.8	-	22	-	-	13.6	50.0	31.8	4.5	-
	1人~4人	15	-	6.7	-	40.0	53.3	-	-	16	-	-	12.5	56.3	31.3	-	
		6	-	-	33.3	16.7	33.3	16.7	_	6	-	_	16.7	33.3	33.3	-	
1	1 20人~49人	0								0							
月相		0	-		_	-	-	_	-	0	-	-		_	_	-	
	100人~300人	0		-	_	-	-	_	_	0	_	_	_	_	_	-	
筹	良い	3	-	33.3	_	66.7	-	-	_	3	_	-	33.3	66.7	_	-	
35	普 通	16	-	-	12.5	31.3	56.3	-	-	17	-	-	11.8	52.9	35.3		
"	悪い	2	_	-	-	-	50.0	50.0	-	2	-	-	-	-	50.0	50.0	

				ſ		問3 2022年の売上額伸び率見通し									問	4 自社	の業況	問4 自社の業況が上向く転換点(
			Γ			増					減					短期			期		:期		
				回答数	30%以上の増加	20~29%の増加	10~19%の増加	10%未満の増加	変わらない	10%未満の減少	10~19%の減少	20~29%の減少	30%以上の減少	回答数	すでに上向いている	6か月以内	1 年後	2 年後	3 年後	3 年超	業況改善の見通しは立たな		
																					な い		
全			锺	347	0.6	1.7	4.9	19.0	51.0	13.8	7.5	1.2	0.3	342	15.2	6.1	13.7	12.9	16.1	9.1	26.9		
製			業	144	-	-	4.2	20.8	50.0	16.0	8.3	0.7	-	144	19.4	4.9	14.6	12.5	13.2	9.7	25.7		
	従	1人~4人	4	76	-		3.9	11.8	55.3	22.4	6.6	-		76	9.2	5.3	15.8	10.5	21.1	10.5	27.6		
	業	5人~19人	+	53	-		5.7	24.5	45.3	11.3	11.3	1.9		53 8	26.4	3.8	15.1	13.2	5.7	11.3	24.5 25.0		
	者規	50人~49人	+	8	_			25.0 83.3	62.5 16.7		12.5		=	6	37.5 50.0	16.7	16.7	37.5			16.7		
	模	100人~300人	Ŧ	1	_	_	_	100.0	10.7	_	_	_	_	1	100.0	10.7	10.7	_	_	_	10.7		
	*	良い	\dagger	19	-	_	15.8	47.4	26.3	5.3	5.3	_	_	19	68.4	10.5	_	10.5	5.3	_	5.3		
	未	普 通	T	90	-	-	3.3	17.8	56.7	14.4	6.7	1.1	-	90	12.2	3.3	15.6	15.6	14.4	10.0	28.9		
	況	悪い	1	33	_	_	_	15.2	45.5	27.3	12.1	_	_	33	12.1	6.1	18.2	6.1	12.1	15.2	30.3		
卸			業	18	5.6	-	11.1	27.8	44.4	5.6	-	-	5.6	17	11.8	11.8	11.8	23.5	11.8	5.9	23.5		
	,, l	1人~4人	_	11	9.1	-	_	18.2	54.5	9.1	-	_	9.1	10	10.0	-	10.0	20.0	20.0	-	40.0		
	従業	5人~19人	1	3	-	-	33.3	66.7		-	-	-	-	3	33.3	-	33.3	33.3	-		-		
	者規	20人~49人	+	4	-	-	25.0	25.0	50.0	-	_	-		4	-	50.0	-	25.0	-	25.0	-		
	模	50人~99人	+	0	-		_	_		-		-		0	_	-	_	_	_	_	-		
		<u>100人~300人</u> 良 い	+	4	25.0		25.0	25.0	25.0	_				4	50.0	25.0		25.0					
	未	<u>ドー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</u>	+	9	20.0		20.0	22.2	66.7	11.1		_		8	JU.U -	20.0	25.0	25.0	25.0	12.5	12.5		
	況上	悪い	\dagger	4	-	_	25.0	25.0	25.0	-	_	_	25.0	4	-	25.0	-	-	-	-	75.0		
小			業	65	-	-	1.5	23.1	46.2	15.4	10.8	3.1	-	65	6.2	9.2	7.7	9.2	18.5	9.2	40.0		
		1人~4人	Ť	51	-	-	2.0	25.5	43.1	15.7	11.8	2.0	-	51	3.9	9.8	7.8	9.8	17.6	9.8	41.2		
	従業	5人~19人		11	-	_	-	_	63.6	18.2	9.1	9.1	_	11	9.1	9.1	-	9.1	18.2	9.1	45.5		
	者規	20人~49人	_[2	-	_	1	100.0	-	_	-	_	-	2	50.0	_	50.0	_	_	_	-		
	模	50人~99人	1	1	-	-	_	_	100.0	-	-	_	-	1	-	_	_	_	100.0	_	-		
	_	100人~300人	+	0	-	_	_	-	_	- 10 -	_	_	-	0	-	-	-	-	-				
	未	良い	+	8 43	-		- 0.0	87.5	67.4	12.5	9.3	-		43	25.0 4.7	12.5	12.5	25.0 4.7	12.5 25.6	110	12.5		
	況	悪い	+	14			2.3	9.3	7.1	11.6 28.6	21.4	14.3	=	14	4./	7.0	2.3	14.3	20.0	11.6 7.1	44.2 42.9		
サ			業	51	2.0	3.9	3.9	17.6	58.8	11.8	2.0	-	-	49	16.3	4.1	16.3	10.2	14.3	10.2	28.6		
		1人~4人	T	27	-	-	-	14.8	63.0	18.5	3.7	-	-	26	3.8	3.8	19.2	11.5	15.4	15.4	30.8		
	従業	5人~19人		14	7.1	7.1	7.1	7.1	71.4		_		_	14	28.6	7.1	14.3	7.1	7.1	7.1	28.6		
	者規	20人~49人	Ţ	6	-			50.0	33.3	16.7	_	-	-	5	_	-	20.0	_	40.0		40.0		
	模	50人~99人	1	2	-	50.0	-	_	50.0	_	_	_	-	2	50.0	-	_	50.0	_	_	-		
		100人~300人	4	2	-	-	50.0	50.0	-	-	-	-	-	2	100.0	-	-	_	-	_	-		
	*	良い	+	7	14.3	28.6	28.6	14.3	14.3	- 11.4		-		7	71.4	- 57		140	28.6	140	05.7		
	:	悪い	+	35 9	-		_	20.0	68.6 55.6	11.4 22.2	11.1		=	35 7	8.6	5.7	20.0	14.3	11.4	14.3	25.7 71.4		
建	_		業	47	-	2.1	12.8	8.5	55.3	10.6	8.5	2.1	_	46	13.0	6.5	17.4	15.2	28.3	8.7	10.9		
Ī		1人~4人	+	16	-		6.3	12.5	68.8	-	6.3	6.3	_	16	12.5	6.3	6.3	18.8	18.8	18.8	18.8		
	従業	5人~19人	†	24	-	4.2	16.7	4.2	50.0	12.5	12.5	_	-	23	8.7	4.3	17.4	13.0	43.5	4.3	8.7		
	者	20人~49人	Ī	6	-		16.7		50.0	33.3				6	33.3	16.7	50.0	_			_		
	規模	50人~99人	\perp	1	-		_	100.0		_		_	_	1		_	_	100.0	_		-		
	_	100人~300人	1	0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0	_	-	-	-	-	-	-		
	*	良い	+	11	-		36.4	-	36.4	18.2	9.1	_		11	27.3	9.1	18.2	9.1	18.2	9.1	9.1		
	:0	普 通 悪 い	+	25 11	_	- 0.1	4.0	16.0	72.0	4.0	4.0	0.1		24	12.5	100	16.7	20.8	29.2	12.5	8.3 18.2		
一不	_		業	22	-	9.1	9.1	13.6	36.4 50.0	18.2	18.2 9.1	9.1		21	19.0	18.2	18.2	9.1	36.4 9.5	4.8	28.6		
		1人~4人		16	-	12.5	_	18.8	50.0	12.5	6.3	_	_	16	18.8	6.3	18.8	12.5	12.5	6.3	25.0		
	従業	5人~19人	T	6	-	16.7	-	-	50.0	16.7	16.7	_	_	5	20.0	-	-	40.0	_	-	40.0		
	業者	20人~49人	Ţ	0	_		_	_		_		_		0	_	_	_	_	_	_	_		
	規模	50人~99人	Ţ	0	-		_						-	0	-		_	-	_		_		
	_	100人~300人	⊥	0	-	_	_	_	_	_	_			0		_	_		_	_	_		
	*	良い	╀	3	-	33.3	-	33.3	_	-	33.3	-	-	3	33.3	-	33.3	-	-	-	33.3		
	:0	普通	1	17	-	11.8	-	11.8	64.7	11.8	-	-	-	16	18.8	6.3	12.5		12.5	6.3	18.8		
		悪い		2	-	-	-	-	-	50.0	50.0	-	-	2	-	-	-	_	_	_	100.0		

								問5 20	24年の(西格動向(の見通し			
			Ī				販売価格					仕入価格		
				回答	大幅な上昇(10%)	緩やかな上昇(10~	変わらない(一進一場	下落	わからない(自社には	大幅な上昇(10%)	緩やかな上昇(10~	変わらない(一進一場	下落	わからない(自社には
全		業	種	数 345	以上)	% 未満 〕 37.7	退など) 49.6	3.8	は関係ないなど) 4.1	以 上) 15.1	% 未満 〕 47.8	退など) 31.3	2.3	は関係ないなど) 3.5
製		卷	業	144	2.1	38.2	52.8	3.5	3.5	12.5	47.8	34.0	2.3	4.2
	4 ¥	1人~4人		76	2.6	28.9	60.5	2.6	5.3	11.8	40.8	40.8	1.3	5.3
	従業者	5人~19人	_	53	1.9	41.5	50.9	5.7	_	17.0	47.2	30.2	3.8	1.9
	者規	20人~49人 50人~99人	_	8	-	62.5 83.3	25.0 16.7	-	12.5	-	62.5 100.0	25.0	-	12.5
	模	100人~99人	_	1	-	100.0	10.7	_		_	100.0	_	_	
	業	良い		19	5.3	63.2	31.6	_	_	26.3	57.9	15.8		
	況	普 通		90	1.1	35.6	55.6	3.3	4.4	10.0	45.6	37.8	2.2	4.4
左 内	兀	悪い	**	33	3.0	33.3	57.6	6.1	-	12.1	45.5	36.4	3.0	3.0
卸		売 1人~4人	業	18	5.6 9.1	38.9 27.3	44.4 45.5	5.6 9.1	5.6 9.1	5.6 9.1	50.0 45.5	33.3 27.3	5.6 9.1	5.6 9.1
	従業	5人~19人	1	3	9.1	66.7	33.3	9.1	9.1	9.1	100.0		9.1	J. I
	者	20人~49人		4	-	50.0	50.0	-	_	-	25.0	75.0	-	_
	規模	50人~99人		0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		100人~300人	_	0	-	-	-	-	_	-	-	-	-	
	業	良 い 普 通		9	11.1	25.0 33.3	75.0 55.6	_		11.1	75.0 44.4	25.0 44.4	-	
	況	悪い		4	- 11.1	50.0	- 55.0	25.0	25.0	- 11.1	25.0	25.0	25.0	25.0
小		売	業	65	4.6	52.3	35.4	4.6	3.1	10.8	60.0	23.1	4.6	1.5
	* *	1人~4人		51	5.9	47.1	41.2	2.0	3.9	9.8	58.8	27.5	2.0	2.0
	従業	5人~19人		11	-	81.8	9.1	9.1	_	18.2	63.6	9.1	9.1	_
	者規	20人~49人		2	-	50.0	100.0	50.0		-	50.0	_	50.0	
	模	50人~99人 100人~300人		0	_		100.0	_			100.0			
	業	良い		8	-	62.5	25.0	12.5	_	-	62.5	25.0	12.5	
		普 通		43	4.7	46.5	44.2	-	4.7	11.6	55.8	30.2	-	2.3
	況	悪い	.00	14	7.1	64.3	14.3	14.3	_	14.3	71.4	_	14.3	_
サ		ービス	業	50	6.0	28.0	60.0	4.0	2.0	18.0	46.0	32.0	2.0	2.0
	従	1人~4人 5人~19人	_	27 14	7.4	25.9 35.7	66.7 42.9	14.3	7.1	18.5 21.4	44.4	37.0 21.4	7.1	7.1
	業者	20人~49人	一	5	-	20.0	80.0	17.0		20.0	40.0	40.0	- 1.1	7.1
	規模	50人~99人		2	50.0	_	50.0		-	-	50.0	50.0	-	
		100人~300人		2	-	50.0	50.0	-	-	-	100.0	_	-	-
	業	良い	_	7	14.3	28.6	42.9	14.3	-	28.6	57.1	14.3	-	
	況	悪い		35 8	2.9 12.5	28.6 25.0	62.9 62.5	2.9	2.9	11.4 37.5	42.9 50.0	40.0 12.5	2.9	2.9
建		設	業	47	4.3	27.7	55.3	2.1	8.5	25.5	36.2	31.9	-	6.4
	4×	1人~4人		16	-	12.5	68.8	-	18.8	6.3	56.3	31.3	-	6.3
	従業	5人~19人		24	8.3	33.3	45.8	4.2	4.2	33.3	29.2	29.2	-	8.3
	者規	20人~49人	_	6	-	33.3	66.7	-	-	50.0	100.0	50.0	-	
	模	50人~99人 100人~300人	\dashv	0	_	100.0		_		-	100.0	_	-	
	業	良い	_	11	18.2	27.3	45.5	-	9.1	36.4	36.4	18.2	-	9.1
		普 通		25	-	36.0	60.0		4.0	16.0	48.0	36.0	-	
	況	悪い		11	-	9.1	54.5	9.1	18.2	36.4	9.1	36.4	-	18.2
不		動 産	業	21	19.0	33.3	38.1	4.8	4.8	23.8	42.9	33.3	-	-
	従	1人~4人 5人~19人		15	20.0 16.7	33.3	40.0 33.3	16.7	6.7	26.7 16.7	40.0 50.0	33.3 33.3	-	
	業者	20人~49人		0	10.7	JJ.J -	აა.ა –	10.7		10.7	JU.U -	- 33.3	_	
	規模	50人~99人		0		-	-		-	_	-	_	-	
	戊	100人~300人		0	-	-	-	-	-	-	_	_	-	
	業	良い	[3	66.7	33.3	_	-	_	66.7	33.3	-	-	
	況	普通		17	11.8	35.3	47.1	100.0	5.9	17.6	41.2	41.2	-	
		悪い		1	-	_	-	100.0	_	-	100.0	_	-	

東京都全体の中小企業の景況

(2023年10月~12月期)

業況は前期同様の厳しさが続く





今期の6業種合計の業況判断DIは、売上額、収益がわずかに減少を強めたこ とから、 $\triangle 6.1$ (前期 $\triangle 4.5$)と前期同様の厳しさが続いた。

業種別で見ると、業況は全業種において前期と同様で推移しているものの、 卸売業において売上額が減少を強めていることが懸念される。

来期は、不動産業がやや弱含むものの、卸売業が水面下ながらわずかに改 善し、建設業は今期並の良好感が続き、その他の業種では今期同様の厳しさで 推移すると予想している。

	前期	今期	増減	来期予想	今期との増減
製 造 業	-7. 5	-9.0	-1.5	-7.7	1. 3
卸 売 業		-9. 1	-0.8	-6. 5	2. 6
小 売 業	-13. 9	-15.0	-1.1	-14. 9	0. 1
サービス業	-3. 9	-5. 8	-1.9	-5.0	0.8
建 設 業	9. 7	8. 1	-1.6	10.3	2. 2
不動産業	5. 7	5. 5	-0. 2	1.5	-4. 0
総合	-4. 5	-6. 1	-1.6	-5. 2	0. 9

※前期(2023年7~9月) 来期(2024年1~3月)

<製造業>

業況は前期並の悪化幅で推移した。売上額・受注残は増加からわずかに減少に転じた。収益は前期並の減少が続いた。業種別では、食料品・ 輸送用機械が大きく悪化に転じた

価格面では原材料価格はやや落着きを見せたものの、販売価格は前期並の上昇が続いた。経営上の問題点の上位項目は「原材料高」 (41%)、「売上の停滞・減少」(35%)、3位に「人手不足」(16%)が浮上した。重点経営施策は前期同様に「販路を広げる」(53%)、「経費を節減 する」(44%)、「人材を確保する」(17%)の順となった。

来期の業況は今期並の厳しさで推移すると予想し、売上額・受注残は増減なく推移すると見ている。価格面では原材料価格が上昇幅を縮小さ せるものの、販売価格はやや落着きを見せると予想している。

<卸売業>

業況は前期同様の厳しさが続いた。売上額は増加から大幅に減少に転じ、収益は前期並の減少が続いた。業種別に見ると、化学製品が水面 下ながら大幅に改善したものの、鉱物・金属材料は大きく悪化に転じている。

価格面では仕入価格の上昇がわずかに弱まったものの、販売価格は前期並の上昇が続いている。資金繰りは前期並の苦しさが続き、在庫は前 期同様の過剰感が続いている。経営上の問題点の上位項目は前期同様に「売上の停滞・減少」(35%)、「利幅の縮小」(26%)、「仕入先からの値 上げ要請」(24%)が上位を占めた。重点経営施策も前期同様に「販路を広げる」(58%)、「経費を削減する」(42%)、「情報力を強化する」(19%) と続いている。

来期の業況は水面下ながらわずかに改善すると見ており、売上額はやや好転し、収益はわずかに改善すると予想している。価格面では仕入価格・販売価格ともに上昇が弱まると見ている。

<小売業>

業況は前期並の悪化幅で推移した。売上額はわずかに減少を強め、収益はやや減少幅を拡大させた。業種別で見ると、前期悪化に転じたガソ リンスタンド・燃料が大きく好転した。

価格面では仕入価格はやや落着きを見せたものの、販売価格は前期並の上昇が続いている。資金繰りは前期並の苦しさで、在庫は前期同様 の過剰感となった。経営上の問題点の上位項目は前期同様に「売上の停滞・減少」(34%)、「仕入先からの値上げ要請」(22%)、「同業者間の競 争の激化」(20%)と続いている。重点経営施策についても前期同様に「経費を節減する」(45%)、「品揃えを改善する」(26%)、「宣伝・広告を強 化する (20%) の順となった

来期の業況は今期並の厳しさが続くと予想している。売上額・収益ともに今期同様の減少幅で推移すると見ている。価格面では仕入価格・販売 価格ともにやや落着きを見せると予想している。

<サービス業>

業況は前期同様の厳しさが続き、売上額はわずかに増加傾向が後退し、収益は大幅に減少を強めた。業種別では自動車整備・駐車場がやや 持ち直した。

価格面では材料価格・料金価格ともに前期並の上昇が続き、資金繰りは前期並の苦しさで推移した。経営上の問題点の上位項目は「売上の停 滞・減少」(30%)、「人手不足」(28%)、3位に「同業者間の競争の競化」に加えて「材料価格の上昇」が浮上し、同率23%となった。重点経営施策は前期同様に「経費を節減する」(42%)、「販路を広げる」(38%)、「人材を確保する」(27%)が上位を占めた。 来期の業況は今期同様の厳しさが続くと見ており、売上額は増減なく推移し、収益は今期並の減少が続くと予想している。価格面では材料価格

はわずかに落着きを見せるものの、料金価格は今期並の上昇が続くと予想している。

<建設業>

業況は前期並の良好感が続いた。売上額・受注残・施工高は大きく増加傾向が後退し、前期増加に転じた収益は再び水面下に落ち込んだ。業 種別では職別工事においてやや好調感が後退している。

価格面では材料価格は上昇幅がやや縮小し、請負価格は前期並の上昇が続いている。資金繰りは前期同様変わらず、在庫はわずかながら過 剰に転じた。経営上の問題点の上位項目は前期同様に「材料価格の上昇」(54%)、「人手不足」(39%)、「売上の停滞・減少」(21%)となっている。 重点経営施策も前期同様に「経費を節減する」(42%)、「人材を確保する」(41%)、「販路を広げる」(35%)と続いている。

来期の業況は今期並の良好感が続くと予想している。売上額・受注残・施工高は今期同様の増加が続き、収益も今期並の水準と予想している。 価格面では材料価格が落着きを見せるものの、請負価格は今期並の上昇が続くと予想している。

<不動産業>

業況は前期同様の水準で推移した。売上額はやや増加幅が縮小し、収益は前期並の増益が続いた。業種別では建売・土地売買において大き く好調感が後退した

価格面では販売価格・仕入価格ともに前期並の上昇が続いている。経営上の問題点の上位項目は前期同様に地価上昇の影響から「商品物件 の高騰」(34%)、「商品物件の不足」(29%)、「同業者間の競争の激化」(27%)と続いている。重点経営施策は「情報力を強化する」(41%)、「販 路を広げる」「経費を節減する」が同率の29%、「宣伝・広告を強化する」(21%)の順となった

来期の業況はやや弱含むと予想している。売上額は今期同様の増加が続き、収益も今期並の増益で推移すると見ている。価格面では仕入価 格・販売価格ともに上昇を弱めると予想している。

(一般社団法人 東京都信用金庫協会調べ)

江戸川区と東京都全体の比較表

(2023年10月~12月)

製造業

【今期実績の比較】

/		全	全体		食料品		一般、金型、 電気、輸送、 精密機械器具		金属製品、建設用金属製品				パルプ・紙、印 刷、製本業		、製品、 装備品	繊維工業、衣服・その他繊 維製品		プラスチック 製品	
		江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都	江戸川区	全都
業	況	-12	-9	-21	-5	-8	1	-2	-3	-17	-26	-17	-25	-9	-15	-34	-12	-9	-16
壳	上額	-9	-2	-18	9	2	4	-16	1	-10	-16	-11	-15	-5	-5	-5	0	-5	-7
受	注残	-12	-3	-2	8	-18	3	-16	0	-2	-14	-2	-13	-1	-5	-16	-4	-16	-7
収	益	-9	-7	-21	6	-19	-2	-13	-4	-2	-18	-2	-18	13	-3	-16	-10	3	-9
販	売価格	4	21	-7	24	15	26	3	20	12	13	12	13	15	19	-4	15	6	22
原	材料価格	32	45	20	53	38	48	33	45	20	41	20	40	39	45	9	42	30	50
原材料在庫		2	2	0	3	9	2	8	3	8	3	8	3	21	5	-13	1	-8	1
資	金繰り	-12	-9	-4	-10	-16	-6	-7	-5	-5	-15	-5	-15	-6	-13	-23	-10	-17	-13
雇用	残業時間	-4	0	0	-3	11	2	-10	2	-24	-4	-24	-3	-8	-7	0	5	-7	1
用	人手	-7	-13	-11	-18	0	-16	-10	-12	-6	-8	-6	-9	-23	-10	0	-15	0	-13
	売上額	-6	4	-11	27	-6	9	-23	6	-6	-8	-6	-7	0	3	0	3	7	-2
同期比	収益	-8	-3	0	11	-22	2	-23	-1	-12	-18	-12	-18	8	1	0	-11	-7	-5
2																			
	① 売上の停滞・減少	39	35	33	23	39	32	39	37	53	47	53	46	46	36	30	29	20	31
経	② 原材料高	38	41	56	61	44	40	44	41	24	35	24	34	31	44	30	35	40	48
営上の	③ 利幅の縮小	18	15	11	23	11	13	13	16	18	16	18	16	15	14	20	19	27	14
問題	④ 同業者間の競争の激化	17	15	-	6	17	15	22	16	29	21	29	22	-	13	30	19	7	15
点	⑤ 人手不足	15	16	_	15	17	21	17	14	18	11	18	10	8	16	10	15	13	16
	① 販路を広げる	55	53	78	59	61	53	39	51	82	56	82	56	54	53	70	55	33	49
雷	② 経費を節減する	42	44	44	55	33	42	48	45	24	48	24	48	54	44	50	45	33	44
重点経営施	③ 人材を確保する	17	17	22	16	17	20	17	16	18	14	18	13	23	18	-	16	13	19
営施	④ 情報力を強化する	11	11	-	9	6	11	17	12	12	15	12	14	8	17	10	13	7	8
策	⑤ 機械化を推進する	8	7	-	2	17	7	13	11	6	6	6	6	_	8	10	4	7	9
借	入の難易度	-8	-3	11	-2	-12	0	0	2	-13	-7	-13	-7	-8	-5	-40	-3	-8	-12

【来期見通しの比較】

業	況	-18	-8	-32	0	-23	2	-8	-5	-23	-25	-23	-24	-11	-14	-41	-19	-27	-15
売	上額	-15	-1	-15	10	-13	4	-20	-2	-24	-14	-24	-13	-8	0	1	0	-17	-7
受	注 残	-15	-3	-1	9	-28	1	-16	-3	-13	-10	-14	-10	-9	0	-13	-6	-13	-3
収	益	-13	-6	-11	4	-15	-3	-18	-5	-6	-18	-6	-17	-4	-3	-12	-11	-16	-7
販	売価格	3	17	-18	19	14	21	1	15	5	12	5	13	8	20	14	19	5	20
原	材料価格	30	39	27	46	32	41	34	41	8	35	8	35	23	39	17	36	34	42
原	材料在庫	-1	1	-1	-2	7	2	9	3	-5	2	-5	1	18	6	-14	0	-10	-4
資金繰り		-11	-9	-3	-10	-20	-6	-10	-6	-5	-14	-5	-15	-5	-9	-26	-10	-16	-16
雇用	残業時間	-4	0	0	-2	0	1	-10	1	-12	-3	-12	-2	-8	-9	0	5	0	-2
用	人 手	-9	-12	-11	-16	0	-15	-14	-12	-6	-7	-6	-7	-23	-10	0	-14	-7	-14

卸売業 【今期実績の比較】

小売業 【今期実績の比較】

業況 -5 -9 売上額 -8 -1 収益 -34 -7 販売価格 19 35 仕入価格 32 50 業況 -11 -15 -3 -11 -14 -16 売上額 -9 -5 1 -5 -9 -7 収益 -22 -15 -8 -11 -25 -18 販売価格 9 27 4 24 14 31 仕入価格 26 43 21 39 33 48	衣服、呉服、 身の回り品 江戸川区 全都 -14 -32 -15 -16 -16 -24 -17 20 -17 31 -17 6 -18 -23
業況 -5 -9 売上額 -8 -1 収益 -34 -7 販売価格 19 35 仕入価格 32 50 業況 -11 -15 -3 -11 -14 -16 売上額 -9 -5 1 -5 -9 -7 収益 -22 -15 -8 -11 -25 -18 販売価格 9 27 4 24 14 31 仕入価格 26 43 21 39 33 48	-14 -32 -15 -16 -16 -24 -17 20 -17 31 -17 6
売上額 -8 -1 収益 -34 -7 販売価格 19 35 仕入価格 32 50 売上額 -9 -5 1 -5 -9 -7 収益 -22 -15 -8 -11 -25 -18 販売価格 9 27 4 24 14 31 仕入価格 26 43 21 39 33 48	-15 -16 -16 -24 -17 20 -17 31 -17 6
収益 -34 -7 販売価格 19 35 仕入価格 32 50 収益 -22 -15 -8 -11 -25 -18 販売価格 9 27 4 24 14 31 仕入価格 26 43 21 39 33 48	-16 -24 -17 20 -17 31 -17 6
販売価格 19 35 性入価格 32 50 性入価格 26 43 21 39 33 48	-17 20 -17 31 -17 6
仕入価格 32 50 仕入価格 26 43 21 39 33 48	-17 31 -17 6
	-17 6
## A 5 ## 0 0 0 1 1 1 0	
在庫 -4 5 在庫 0 3 -9 -1 1 3	-18 -23
資金繰り 2 -8 資金繰り -13 -12 -16 -8 -30 -13	
R R 2 -5 0 0 -2 -9 -3 R -7<	-17 -3
	0 -9
- 売上額 -6 11 -2 -2	-17 -12
関東 収益 -33 -2 開東 収益 -15 -10 13 -3 -21 -16	-17 -20
33 43 販売価格 14 33 0 29 25 39	-17 25
① 仕入先からの値上げ要請 33 24 ① 売上の停滞・減少 32 34 25 28 33 34	50 42
2 売上の停滞・減少 28 35 2 2 2 20 - 21 17 18	50 15
20 18 - 15 29 21 20 18 - 15 29 21 20 21 20 21 20 21 20 20	17 12
	- 12
点 ⑤ 利幅の縮小 17 26 点 ⑥ 商店街の集客力の低下 14 12 13 7 25 14	- 16
① 販路を広げる 56 58 ① 経費を節減する 39 45 25 36 46 47	50 32
② 経費を節減する 39 42 ② 宣伝・広告を強化する 26 20 25 16 17 18	50 20
車点 ③ 情報力を強化する 22 19 車点 ③ 品揃えを改善する 20 26 38 27 8 28	33 31
金 ④ 品揃えを充実する	- 9
** ⑤ 人材を確保する 17 14 ** ⑥ 商店街事業を活性化させる 11 12 25 12 21 14	- 15
借入の難易度 23 -1 借入の難易度 -5 -6 -13 0 -16 -8	-20 -13

【本和目通しの比較】

【本期目通しの比較】

【不州兄週しの比較】			12	ト州兄畑しの比較』								
業 況	5	-7	業	況	-17	-15	-6	-16	-27	-18	-15	-27
売 上 額	0	1	売	上額	-13	-5	-7	-7	-22	-10	-16	-13
収 益	-11	-4	収	益	-19	-14	-15	-15	-34	-17	-18	-21
販売価格	21	28	販	売価格	1	23	3	19	8	27	-17	17
仕入価格	11	42	仕.	入価格	13	37	10	35	18	43	-16	27
在庫	-12	2	在	庫	-2	1	-9	-3	-3	1	-16	1
資金繰り	1	-6	資:	金繰り	-12	-12	-14	-9	-24	-13	-20	-21
展展	-11	1	雇	残業時間	-6	-1	0	-3	-13	-3	-17	-4
用 人 手	-22	-14	用	人	-5	-13	0	-13	-8	-13	0	-10

^{*}季節変動調整済D・Iを表示している項目。業況、売上額、収益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り *単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度 *企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

サービス業【今期実績の比較】

建設業

不動産業

【今期実績の比較】 【今期実績の比較】

<u>[1</u> 3	今期実績の比較』			L	今期実績の比較】			<u> </u>	今期実績の比較』		
/		全	体	/		全	体			全	体
		江戸川区	全都			江戸川区	全都			江戸川区	全都
業	況	-10	-6	Alaik	業況	-3	8	対	美況	5	6
壳	上額	2	2	100	売上額	-10	11	7	5上額	1	4
収	益	-3	-7	1.34	受注残	-8	9	4)	又益	5	3
料	金価格	13	16	ħ	拖工高	-4	13	則	反売価格	8	21
材	料価格	42	40	1	又益	-26	-2	1	上入価格	23	33
資	金繰り	-15	-9	1	青負価格	8	22	在	王庫	-2	-12
				1	材料価格	64	57	道	資金繰り	-7	2
				ī	左庫	-9	0				
				j	資金繰り	-14	-3				
雇	残業時間	-12	1	居		9	3	Ā		0	0
用	人手	-19	-25	Я	人手	-36	-32	F	人手	-5	-9
同	売上額	8	12		売上額	4	18	E	売上額	0	9
期比	収益	-6	-1	其上	収益	-11	4	ļ Ļ	明 収益	5	3
	① 売上の停滞・減少	40	30		① 材料価格の上昇	62	54		① 商品物件の高騰	23	34
経	② 材料価格の上昇	39	23	彩	② 人手不足	38	39	÷	② 同業者間の競争の激化	23	27
営上の	③ 同業者間の競争の激化	25	23	組出の	③ 同業者間の競争の激化	32	19	1	③ 大手企業との競争の激化	23	16
問題	④ 人手不足	25	28	甩是	④ 売上の停滞・減少	30	21	是是	④ 商品物件の不足	18	29
恩	⑤ 利幅の縮小	17	14	F	⑤ 利幅の縮小	19	17	A	⑤ 売上の停滞・減少	18	18
	① 経費を節減する	42	42		① 経費を節減する	43	42		① 情報力を強化する	36	41
*	② 販路を広げる	42	38	a	② 販路を広げる	36	35	-	② 宣伝・広告を強化する	27	21
生点 経	③ 人材を確保する	23	27	光	③ 人材を確保する	34	41	# H	₹ © 1150 E M1/8 7 U	23	29
営施策	④ 宣伝・広告を強化する	23	17	加州	④ 技術力を高める	32	19	加加	(重) (4) 販路を広げる	18	29
	⑤ 労働条件を改善する	15	5		⑤ 情報力を強化する	21	15		⑤ 不動産の有効活用を図る	14	13
借	入の難易度	0	-6	佳	計入の難易度	-12	2	信	昔入の難易度	-11	5

「本物目海」の比較し

【本期目漢」の比較】

【本期目海」の比較】

0 -10

【米期見通しの比較】			【米期見通しの比較】			【米期見通しの比較】	
業 況	-17	-5	業 況	-9	10	業 況	-13
売 上 額	-5	1	売 上 額	-11	10	売 上 額	-27
収 益	-13	-6	受 注 残	-5	7	収 益	-20
料金価格	17	15	施工高	-3	11	販売価格	1
材料価格	36	36	収 益	-14	0	仕入価格	21
資金繰り	-11	-8	請負価格	5	21	在 庫	-10
			材料価格	55	51	資金繰り	-14
			在 庫	-9	-2		
			資金繰り	-13	-5		
展展	-6	-1	産 残業時間	0	3	産 残業時間	0
人手	-19	-25	用 人 手	-43	-33	用 人 手	-5

*季節変動調整済D・Iを表示している項目。 【サービス業】・業況、売上額、収益、料金価格、材料価格、資金繰り 【建設業】・業況、売上額、吸益、料金価格、材料価格、資金繰り 【建設業】・業況、売上額、吸益、販売価格、仕入価格、在庫、資金繰り *単純D・Iを表示している項目。雇用面、同期比、借入の難易度 *企業割合(%)を表示している項目。経営上の問題点、重点経営施策

江戸川区の業種別転記表

(2023年10月~12月)

製造業

転記表 No.1

2023年10月~12月期

_													E:各項[にあけん	のア怨(アモ/11	<u> </u>
		調査期	202	2年	202	2年	202	2年	202	2年	202	3年	202	3年	202	3年	202	3年	対	2024年 1~3月
項	目		1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	前期比	期
	良	い	7.0	8.9	6.5	5.2	10.6	6.1	11.3	10.9	13.3	12.4	12.8	11.0	13.3	11.7	13.4	9.6		10.8
業	普	通	51.9	57.6	51.6	54.5	53.6	55.4	56.9	55.8	57.4	57.3	56.1	62.3	67.1	63.5	63.4	70.4		63.3
	悪	い	41.1	33.5	41.9	40.3	35.8	38.5	31.8	33.3	29.3	30.3	31.1	26.7	19.6	24.8	23.2	20.0		25.9
	D	• I	-34.1	-24.6	-35.4	-35.1	-25.2	-32.4	-20.5	-22.4	-16.0	-17.9	-18.3	-15.7	-6.3	-13.1	-9.8	-10.4		-15.1
況	修〕	正値	-34.2	-26.0	-30.8	-33.8	-24.2	-27.1	-21.8	-22.8	-17.3	-21.1	-13.4	-15.3	-8.0	-7.7	-11.7	-11.2	−3.7	-17.7
	傾「	向 値	-40.6		-37.8		-34.4		-30.7		-26.5		-22.1		-17.6		-13.9			
	増	加	6.9	9.3	11.5	7.0	15.1	11.2	12.4	14.0	16.0	13.7	13.5	11.4	14.0	12.9	14.7	13.3		8.4
	変	らず	51.6	61.5	52.0	55.7	52.0	57.2	54.9	56.0	60.7	60.8	64.2	67.1	69.9	67.4	63.6	70.6		69.2
売上	減	少	41.5	29.2	36.5	37.3	32.9	31.6	32.7	30.0	23.3	25.5	22.3	21.5	16.1	19.7	21.7	16.1		22.4
額	D	· I	-34.6	-19.9	-25.0	-30.3	-17.8	-20.4	-20.3	-16.0	-7.3	-11.8	-8.8	-10.1	-2.1	-6.8	-7.0	-2.8		-14.0
	修了	正値	-34.2	-21.2	-22.2	-28.6	-15.1	-17.4	-21.7	-15.9	-8.6	-14.5	-7.1	-8.8	-2.5	-4.7	-8.6	-4.2	-6.1	-15.1
	傾「	向 値	-35.4		-32.5		-29.0		-25.7		-21.0		-15.6		-11.6		-8.0			
	増	加	4.4	9.9	9.0	4.4	7.9	9.2	13.2	10.7	12.7	13.8	_	8.7	10.6	11.0		10.6		7.7
		らず	56.6	62.1	57.7	59.5	60.3	63.2	57.2	59.8	64.6	61.9		71.8	73.2	67.8	69.9	73.9		72.7
受	減	少	39.0	28.0	33.3	36.1	31.8	27.6	29.6	29.5	22.7	24.3		19.5	16.2	21.2	19.6	15.5		19.6
注残	D	· I	-34.6	-18.1	-24.3	-31.7	-23.9	-18.4	-16.4	-18.8	-10.0	-10.5	-14.3	-10.8	-5.6	-10.2	-9.1	-4.9		-11.9
		正値	-34.1	-20.5	-21.1	-30.2	-19.6	-15.6	-19.5	-17.2	-10.9	-14.2		-9.6	-4.0	-8.2	-12.0	-4.7	-8.0	
	傾「	向 値	-33.9		-31.6		-29.1		-26.4		-21.7		-17.4		-13.9		-10.7			
	増	加	5.7	9.3	9.0	5.1	11.2	9.2	12.4	12.0	13.3	13.7	10.1	8.7	9.8	11.6	15.4	10.5		11.2
	変	らず	53.4	62.1	55.7	60.7	58.5	59.9	54.9	58.7	59.4	57.5	62.2	69.8	68.5	64.6	62.2	72.7		65.7
収	減	少	40.9	28.6	35.3	34.2	30.3	30.9	32.7	29.3	27.3	28.8	27.7	21.5	21.7	23.8	22.4	16.8		23.1
益		· I	-35.2	-19.3	-26.3	-29.1	-19.1	-21.7	-20.3	-17.3	-14.0	-15.1	-17.6	-12.8	-11.9	-12.2	-7.0	-6.3		-11.9
	修〕	正値	-34.5	-21.1	-24.2	-28.2	-16.8	-18.1	-21.2	-17.3		-17.5		-12.7	-12.3	-9.1	-9.3	-7.8	3.0	
		— .— 向 値	-34.3		-32.0		-29.4		-26.6		-22.6		-18.8		-16.9		-14.3			
	販う	売 価 格	6.3	1.3	3.2	7.6	14.5	8.6	13.7	10.0	14.0	11.1	9.5	13.4	9.8	8.9	5.6	8.4		2.8
	<i> </i>	修正値	3.8	0.1	4.1	5.7	14.2	9.0	10.9	8.7	11.0	9.5	11.1	10.9	10.0	9.9	4.0	7.6	-6.0	2.5
価格	,	"傾向値	-2.2		0.5		3.9		7.9		10.4		12.1		12.3		10.7			
動向	原材	才料 価 格	43.4	28.5	52.0	38.6	52.7	44.8	49.0	50.6	48.6	42.5	44.2	45.6	33.8	38.4	31.5	26.1		29.4
IHJ		修正値	38.0	26.1	48.4	34.6	50.6	43.2	47.8	46.4	44.3	41.8	42.2	41.4	34.5	38.1	31.9	24.9	-2.6	29.8
	,	〃 傾向値	26.2		34.3		41.9		47.2		49.9		49.6		46.3		41.7			
在	原材	料在庫数量	-4.4	-1.2	-2.5	-3.8	-2.0	-0.7	-9.9	-2.0	-0.7	-6.0	-2.0	0.7	-2.9	-1.4	0.7	-2.9		-1.4
庫	"	修正値	-3.9	-0.7	-3.2	-2.6	-1.5	-0.8	-8.3	-2.4	-0.8	-5.4	-3.2	1.1	-3.2	-1.7	1.6	-3.7	4.8	-0.8
資金	資金	金 繰 り	-13.8	-15.6	-14.7	-12.1	-12.5	-11.9	-10.4	-10.0	-14.0	-9.8	-8.1	-14.1	-8.4	-8.2	-10.5	-8.5		-11.2
繰り	"	修正値	-13.6	-15.6	-12.5	-11.5	-12.2	-9.9	-11.7	-11.6	-14.2	-9.9	-5.9	-13.3	-8.2	-5.7	-11.8	-10.1	-3.6	-11.4
前年	売	上額	-31.4		-20.7		-11.1		-10.5		-3.3		-5.4		2.1		-5.6			
年同期	収	益	-33.3		-23.7		-16.5		-18.9		-12.7		-10.8		-9.8		-7.7			
· 同 期 比																				
雇	残	業 時 間	-15.1	-13.7	-10.9	-17.2	-9.9	-10.6	-4.6	-9.4	-2.1	-6.6	-7.4	-2.0	-2.8	-4.8	-3.6	-0.7		-4.2
角	人	手	-3.8	-5.6	-6.5	-2.5	-10.5	-6.6	-6.5	-12.0	-8.1	-7.9	-6.1	-8.9	-2.8	-6.8	-7.1	-5.7		-8.5
借	借入を	をした/借入の予定あり(%)	10.1	8.2	12.3	11.5	11.8	7.3	9.8	6.7	6.8	5.9	13.6	13.2	9.8	4.8	9.1	5.6		7.0
入	借入し	ない/借入の予定なし(%)	89.9	91.8	87.7	88.5	88.2	92.7	90.2	93.3	93.2	94.1	86.4	86.8	90.2	95.2	90.9	94.4		93.0
金	借入	、難 易 度	-6.4		-10.9		-6.6		-8.8		-8.4		-12.4		-8.6		-7.5			
	有效	助回答事業所数	15	9	15	6	15	52	15	3	15	i0	14	.8	14	.3	14	4		
				-				_	10	-			_ '	J		J		•		

2023年10月~12月期

	-m -t- 40	202	2年	202	2年	202	2年	2022	2年	202	3年	202	3年	202	3年	202	3年	-11	2024年
	調査期	1月~		4月~		7月~	·	10月~1		1月~		4月~		7月~		10月~		対 前期比	1~3月 期
項	現在の設備	-		-3.9	-3.9	0.6	-3.9	0.0	-0.7	-2.6		 	-0.7			0.0		HIMILL	-0.7
	実施した・予定あり	-3.8	-3.8					_			-2.7	1.4		-0.7	2.7		-0.7		
		8.9	5.2	10.7	9.2	11.2	8.8	13.2	9.5	12.2	10.1	15.9	11.2	14.2	13.3	12.0	15.0		9.3
設備	事業用土地・建物	-	-	-	7.1	17.6	15.4	15.0	14.3	22.2	13.3	30.4	18.8	30.0	36.8	23.5	23.8		23.1
投資	機械・設備の新・増設	14.3	25.0	18.8	14.3	35.3	30.8	25.0	14.3	33.3	40.0	21.7	37.5	40.0	31.6	17.6	33.3		15.4
動向	機械・設備の更改内	35.7	25.0	50.0	42.9	29.4	38.5	30.0	35.7	27.8	40.0	34.8	18.8	20.0	15.8	29.4	38.1		38.5
(%)	事務機器	64.3	12.5	18.8	21.4	35.3	15.4	40.0	14.3	38.9	20.0	21.7	37.5	15.0	26.3	17.6	4.8		15.4
	車両	21.4	37.5	25.0	28.6	29.4	30.8	30.0	28.6	16.7	40.0	21.7	25.0	20.0	26.3	17.6	14.3		30.8
	その他	_	12.5	_		_			14.3	_		4.3	_		-	11.8	4.8		_
	実施しない・予定なし	91.1	94.8	89.3	90.8	88.8	91.2	86.8	90.5	87.8	89.9	84.1	88.8	85.8	86.7	88.0	85.0		90.7
	売上の停滞・減少	52.8		48.1		46.1		39.9		34.7		39.2		31.5		38.9			
	人手不足	7.5		9.0		9.9		9.2		8.7		11.5		13.3		14.6			
	大手企業との競争の激化	9.4		10.9		7.2		6.5		8.7		4.1		8.4		6.9			
	同業者間の競争の激化	19.5		18.6		17.8		17.0		15.3		17.6		18.2		16.7			
	親企業による選別の強化	0.6		0.6		1.3		2.0		1.3		-		-		0.7			
	輸入製品との競争の激化	2.5		1.9		2.0		2.0		2.0		0.7		1.4		3.5			
	合理化の不足	3.1		2.6		3.3		3.3		4.0		6.8		6.3		3.5			
 	利幅の縮小	15.1		19.2		15.8		18.3		16.7		21.6		22.4		18.1			
経営	原材料高	31.4		32.7		35.5		40.5		39.3		38.5		41.3		38.2			
上の	販売納入先からの値下げ要請	2.5		3.8		3.9		3.9		2.0		2.7		1.4		2.8			
問題	仕入先からの値上げ要請	13.8		17.3		19.7		19.0		15.3		12.8		9.8		12.5			
点 (%)	人件費の増加	4.4		2.6		3.3		4.6		4.7		8.1		4.9		4.9			
	人件費以外の経費増加	-		0.6		2.0		1.3		0.7		1.4		2.1		1.4			
	工場・機械の狭小・老朽化	8.2		7.1		6.6		7.2		9.3		7.4		6.3		6.9			
	生産能力の不足	3.1		1.3		2.0		2.6		4.0		4.1		2.8		3.5			
	下請の確保難	3.8		0.6		2.0		1.3		2.0		2.7		2.1		1.4			
	代金回収の悪化	0.6		1.3		0.7		0.7		0.7		0.7		0.7		0.7			
	地価の高騰	-		-		0.7		0.7		0.7		-		0.7		0.7			
	天候の不順	-		-		1.3		-		-		0.7		0.7		1.4			
	地場産業の衰退	1.9		2.6		1.3		2.0		0.7		0.7		-		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	2.5		2.6		2.0		1.3		1.3		-		0.7		0.7			
	為替レートの変動	-		-		0.7		1.3		2.7		0.7		1.4		1.4			
	その他	3.1		4.5		2.0		0.7		-		1.4		0.7		0.7			
	問題なし	5.7		3.8		8.6		6.5		8.7		6.8		9.8		7.6			
	販路を広げる	57.9		57.1		52.6		53.6		49.3		54.1		53.8		54.9			
	経費を節減する	50.3		49.4		48.0		58.2		50.0		53.4		46.9		42.4			
	情報力を強化する	17.0		16.0		17.1		13.7		13.3		13.5		13.3		11.1			
	新製品・技術を開発する	9.4		10.3		9.2		10.5		9.3		6.1		5.6		6.9			
	不採算部門を整理・縮小する	3.1		4.5		4.6		3.9		2.0		1.4		2.1		1.4			
重	提携先を見つける	5.7		7.1		4.6		3.9		6.0		7.4		7.7		7.6			
点経常	機械化を推進する	8.2		6.4		7.9		7.2		10.0		6.8		6.3		8.3			
営施策	人材を確保する	6.9		10.3		13.8		12.4		12.0		14.9		13.3		16.7			
策(%)	パート化を図る	0.6		0.6		2.6		2.0		-		-		1.4		0.7			
	教育訓練を強化する	5.0		2.6		3.3		5.2		2.0		2.0		1.4		4.2			
	労働条件を改善する	3.1		3.2		2.0		4.6		0.7		2.7		2.1		2.8			
	工場・機械を増設・移転する	1.3		3.2		2.6		2.0		4.0		1.4		2.8		2.8			
	不動産の有効活用を図る	1.3		1.3		1.3		0.7		1.3		1.4		1.4		-			
	その他	0.6		0.6		0.7		-		_		1.4		2.1		0.7			
	特になし	10.7		9.0		12.5		11.1		13.3		10.1		11.9		11.8			
	有効回答事業所数	15	9	15	6	15	2	15	3	15	0	14	8	14	3	14	4		

			202	2年	202	2年	202	2年	202	つ年	202	_	: 各項目 202		202	_	202			2024年
西		調査期								-									対	1~3月
項	且	1.5	1月~		4月~		7月~9		10月~		1月~		4月~	0月期	7月~		10月~		前期比	期
	良	,z	5.3		16.7	-	29.4	17.6		23.5	10.5	5.0		- 00.4	11.1	23.8	23.5	29.4		29.4
業	普	通	31.6		44.4	68.4	29.4	58.9		41.2	52.7	55.0		68.4	55.6	52.4	53.0	53.0		47.1
	悪	()	63.1	40.0	38.9	31.6	41.2	23.5		35.3	36.8	40.0	27.3	31.6	33.3	23.8	23.5	17.6		23.5
況	D	• I	-57.8	-25.0	-22.2	-31.6	-11.8	-5.9		-11.8	-26.3	-35.0	-18.2	-31.6	-22.2	0.0	0.0	11.8		5.9
,,,,		正値	-56.5	-24.9	-18.1	-29.8	-11.7	-2.7		-9.2	-23.3	-32.6		-27.8		-1.1	− 5.1	9.0	17.3	4.5
	傾「	向 値	-38.8		-38.6		-34.0		-29.8		-25.3		-20.8		-21.6		-19.8			
	増	加	10.5	25.0	22.2	_	29.4	11.1	35.0	29.4	25.0	20.0	31.8	25.0	22.2	38.1	22.2	38.9		33.3
売	変	らず	31.6	50.0	44.5	57.9	41.2	61.1	35.0	47.1	45.0	45.0	50.0	50.0	50.0	47.6	55.6	33.3		38.9
上	減	少	57.9	25.0	33.3	42.1	29.4	27.8	30.0	23.5	30.0	35.0	18.2	25.0	27.8	14.3	22.2	27.8		27.8
l l	D	• I	-47.4	0.0	-11.1	-42.1	0.0	-16.7	5.0	5.9	-5.0	-15.0	13.6	0.0	-5.6	23.8	0.0	11.1		5.5
額	修了	正値	−47.8	−5.7	−6.2	-39.5	1.7	-8.3	-2.5	5.6	-2.3	-19.7	17.2	2.8	-1.4	28.7	-7.8	10.2	−6.4	-0.3
	傾「	向 値	-23.5		-23.4		-18.4		-14.6		-8.1		0.3		2.7		1.4			
	増	加	10.5	20.0	22.2	1	17.6	11.1	10.0	17.6	15.0	15.0	9.1	10.0	16.7	19.0	11.1	33.3		27.8
収	変	らず	26.3	65.0	38.9	52.6	53.0	55.6	60.0	58.9	50.0	50.0	68.2	55.0	55.5	66.7	50.0	38.9		38.9
	減	少	63.2	15.0	38.9	47.4	29.4	33.3	30.0	23.5	35.0	35.0	22.7	35.0	27.8	14.3	38.9	27.8		33.3
<u>,</u>	D	- I	-52.7	5.0	-16.7	-47.4	-11.8	-22.2	-20.0	-5.9	-20.0	-20.0	-13.6	-25.0	-11.1	4.7	-27.8	5.5		-5.5
益	修〕	正値	-51.2	−0.2	-8.8	-43.4	-5.5	-16.3	-27.9	-6.0	-15.7	-24.2	-4.8	-18.7	-6.3	8.7	-34.0	4.4	-27.7	-11.4
	傾「	向 値	-26.3		-26.9		-22.1		-22.2		-21.2		-16.7		-16.3		-17.2			
	販う	売 価 格	10.5	0.0	38.8	15.8	52.9	38.8	55.0	41.1	45.0	35.0	45.5	35.0	44.4	42.8	16.7	44.4		16.6
	//	修正値	5.3	2.0	39.4	13.3	47.4	36.3	52.7	36.6	40.8	36.9	47.6	32.9	39.7	40.4	18.7	37.1	-21.0	21.1
価格	"	傾向値	6.1		11.0		21.7		33.1		43.6		48.8		48.5		42.7			
動	仕	入 価 格	52.6	20.0	66.7	42.1	70.6	61.1	65.0	52.9	50.0	45.0	31.9	30.0	50.0	28.5	27.8	33.3		5.5
向		修正値	39.4		66.0	32.7	70.4	61.3		50.3	40.2			26.1	47.9	31.3			-15.9	
		傾向値	31.4		39.1		49.4		58.7		63.4		58.7		51.8		44.6			
在	在「	庫 数 量	5.3	-5.0	16.7	5.3	0.0	22.2	5.0	0.0	0.0	5.0	9.1	0.0		0.0	-5.6	5.6		-16.7
庫・		修正値	6.1	-2.3	14.2	6.8	1.1	16.3	6.0	1.1	2.7	7.8		1.2	11.4	-3.4	-3.6	7.0	-15.0	-11.9
資金		金 繰 り	-5.2		-5.6	-5.3	0.0	-5.6		0.0	0.0			-5.0				11.1		5.6
繰り		修正値	-4.0		-6.3	-4.7	4.0	-5.8		4.4	-0.8			-4.9					-14.8	
前		上額	-42.1		0.0		11.8		10.0		-5.0		36.4		27.7		-5.6			
年	収	益	-42.2		-22.2		0.0		-25.0		-30.0		-4.5		5.6		-33.3			
期		売 価 格	36.8		50.0		64.7		65.0		50.0		54.5		44.4		33.4			
Ħ		業 時 間	-15.8	0.0	0.0	-10.5		0.0		-11.8	0.0			0.0		9.5		0.0		-11.1
雇用	<u>// /</u> 人	手	-21.0		-11.1	-15.8	-11.7	-22.2			-25.0			-20.0		-28.6	-16.7	-38.9		-22.2
		とした/借入の予定あり(%)	5.3		38.9	15.8	11.8	16.7		0.0	15.8			5.3		25.0				5.9
借		ない/借入の予定なし(%)	94.7		61.1	84.2	88.2	83.3			84.2				82.4	75.0		94.1		94.1
金		入難易度	20.0		0.0	31.2	23.1	55.5	12.5	. 55.5	-14.3		-11.8	3 1.7	-14.3	. 0.0	23.1	3 1.1		7 1.1
						,)		1				2)		0		
	书刈	回答事業所数	19	ש	18	<u>ر</u>	18	,	20	J	20	U	2:	<u> </u>	18	<u>ر</u>	18	ט		

2023年10月~12月期

	-m -k +vo	202	2年	202	2年	202	2年	202	2年	202		202	3年	202		202	3年	対	2024年
項	調査期目	1月~	•	4月~		7月~9		10月~	-	1月~		4月~		7月~	-		· 12月期	前期比	1~3月 期
坦	現在の設備	-5.3	-5.0	-5.6	-5.3	0.0	-5.6	-5.0	0.0	-10.5	-5.3	-4.5	-16.7	-5.6	-4.8	-11.1	-5.6	33742-0	-11.7
	実施した・予定あり	27.8	23.5	35.3	29.4	35.3	29.4	27.8	18.8	22.2	44.4	22.7	29.4	22.2	20.0	29.4	5.6		23.5
÷n.	事業用土地·建物		_	-		16.7		20.0	-	25.0	12.5					20.0	100.0		25.0
設備	機械・設備の新・増設	20.0	25.0	16.7	20.0	-	20.0	40.0	_		25.0	20.0	_	_	50.0		-		
投資	投 資 機械・設備の更改		75.0	16.7		_	40.0	-	_	_		20.0	_	25.0	25.0	40.0	100.0		25.0
動向	容事務機器	60.0	50.0	50.0	80.0	50.0	20.0	20.0	66.7	25.0	37.5	40.0	40.0	25.0	25.0	20.0	-		25.0
(%)	車両	60.0	25.0	66.7	40.0	50.0	40.0	60.0	33.3	75.0	50.0	100.0	60.0	100.0	50.0	20.0	100.0		25.0
	その他	-	_	_			_	-	_		_	_		_	_	-	_		
	実施しない・予定なし	72.2	76.5	64.7	70.6	64.7	70.6	72.2	81.2	77.8	55.6	77.3	70.6	77.8	80.0	70.6	94.4		76.5
	売上の停滞・減少	57.9		50.0		50.0		35.0		45.0		36.4		44.4		27.8			
	人手不足	15.8		22.2		16.7		25.0		15.0		22.7		22.2		11.1			
	同業者間の競争の激化	21.1		16.7		11.1		15.0		25.0		13.6		11.1		22.2			
	輸入品との競争の激化	-		5.6		-		-		5.0		_		_		_			
	流通経路の変化による競争の激化	5.3		-		-		5.0		_		_		_		_			
	合理化の不足	-		-		-		-		-		-		-		-			
	小口注文・多頻度配送の増加	-		-		-		-		-		9.1		-		-			
	利幅の縮小	5.3		5.6		11.1		10.0		10.0		27.3		11.1		16.7			
経営	取扱商品の陳腐化	5.3		-		-		-		-		-		-		-			
上	販売商品の不足	5.3		22.2		22.2		5.0		10.0		9.1		11.1		16.7			
の問	販売納入先からの値下げ要請	-		5.6		-		-		-		-		-		5.6			
題点	仕入先からの値上げ要請	21.1		27.8		22.2		30.0		35.0		27.3		16.7		33.3			
(%)	人件費の増加	-		5.6		-		5.0		10.0		-		11.1		11.1			
	人件費以外の経費の増加	5.3		11.1		5.6		5.0		-		1		11.1		11.1			
	取引先の減少	15.8		11.1		-		25.0		25.0		27.3		22.2		5.6			
	店舗の狭小・老朽化	10.5		-		5.6		-		-		4.5		-		-			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地価の高騰	-		_		-		-		_		-		-		5.6			
	駐車場の確保難	-		11.1		5.6		5.0		10.0		4.5		11.1		5.6			
	天候の不順	-		-		-		-		-		-		-		-			
	地場産業の衰退	_		-		-		-		-		_		_		_			
	為替レートの変動	10.5		5.6		11.1		15.0		-		13.6		5.6		5.6			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		5.0		-		-		-			
	その他	5.3		-		-		15.0		5.0		-		-		-			
	問題なし	5.3		5.6		11.1		5.0		-		9.1		11.1		16.7			
	販路を広げる	47.4		55.6		50.0		45.0		50.0		45.5		61.1		55.6			
	経費を節減する	31.6		33.3		33.3		25.0		40.0		40.9		38.9		38.9			
	品揃えを充実する	21.1		22.2		16.7		15.0		10.0		22.7		11.1		22.2			
	情報力を強化する	15.8		27.8		22.2		40.0		25.0		18.2		11.1		22.2			
	新しい事業を始める	5.3		11.1		5.6		10.0		10.0		9.1		5.6		16.7			
重点	提携先を見つける			-		-		-		5.0		_		5.6		5.6			
経営施	機械化を推進する	-		5.6		5.6		5.0		-		-		-		11.1			
施策	人材を確保する	26.3		22.2		16.7		20.0		15.0		31.8		33.3		16.7			
(%)	パート化を図る	-		-		-		-		_		_		5.6		-			
	教育訓練を強化する			5.6		5.6		10.0		_		-		5.6		5.6			
	流通経路の見直しをする 取引先を支援する	-		-		11.1		5.0		_		4.5		-		_			
	輸入品の取扱いを増やす	5.3		5.6		-						4.5		5.6					
	制人品の収扱いを増 つ 9 労働条件を改善する	10.5 5.3		11.1		5.6 5.6		10.0		10.0		4.5 4.5							
	労働条件を改善する 不動産の有効活用を図る	ე.პ _		11.1		0.0		10.0		10.0		4.0							
	不動産の有効活用を図る			5.6						5.0						_			
	特になし	10.5		5.6		11.1		10.0		5.0		13.6		11.1		11.1			
	1					-													
	有効回答事業所数	19	ð	18	3	18	3	20)	20	J	2:	2	18	3	18	8		

												汪:	谷項目	の石側	は、前	期調査	における	つ 才想(ア正)1	109。
		調査期	202	2年	202	2年	202	2年	202	2年	202	3年	202	3年	202	3年	202	3年	対	2024年 1~3月
項	E	1	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	前期比	期
	良	い	4.2	5.4	6.8	2.8	11.4	4.2	13.0	5.9	10.9	8.8	9.4	7.8	6.3	9.7	12.3	4.9		3.2
業	普	通	61.1	56.8	67.2	66.6	58.6	70.8	60.9	61.7	62.5	58.8	65.6	64.1	71.8	64.5	66.2	72.1		76.2
	悪	い	34.7	37.8	26.0	30.6	30.0	25.0	26.1	32.4	26.6	32.4	25.0	28.1	21.9	25.8	21.5	23.0		20.6
:-	D	- I	-30.5	-32.4	-19.2	-27.8	-18.6	-20.8	-13.1	-26.5	-15.7	-23.6	-15.6	-20.3	-15.6	-16.1	-9.2	-18.1		-17.4
況	修	正値	-29.5	-31.9	-22.3	-24.6	-19.8	-24.7	-12.9	-26.3	-14.7	-23.0	-17.9	-18.3	-16.6	-20.3	-10.5	-17.5	6.1	-17.2
	傾	向 値	-34.0		-31.7		-28.2		-23.3		-18.5		-16.2		-15.4		-14.5			
	増	加	6.9	1.4	12.3	4.1	12.9	12.3			15.4	13.2		14.1	6.3	9.2	9.2	12.5		4.6
売	変	らず	65.3	71.2	63.0	72.6	62.8	63.0		71.5	64.6	60.3	66.1	70.3	76.5		73.9	71.9		76.9
上	減	少	27.8	27.4	24.7	23.3	24.3	24.7	23.2	21.4	20.0	26.5	23.1	15.6	17.2	20.0	16.9	15.6		18.5
額	D	· I	-20.9	-26.0	-12.4	-19.2	-11.4	-12.4	-8.7	-14.3	-4.6			-1.5			-7.7	-3.1		-13.9
ш		正値	-20.7	-26.5		-17.1		-11.7		-16.6	-6.5	-14.3		-2.0		-10.4		-5.0	1.4	-12.9
		<u> </u>	-31.7		-26.0		-20.5		-15.6		-11.3		-9.3		-9.2		-9.0			
	増変	加	4.1	1.4	6.8	1.4	10.0	8.2	7.2	4.3	7.7	7.2	7.7	6.3	3.1	6.2	4.7	6.3		4.7
収	-	らず	65.8	69.8	69.9	73.9	61.4	65.8	66.7	70.0	66.1	65.3	66.1	71.5	79.7	67.6	68.7	74.9		73.4
	減	少	30.1	28.8	23.3	24.7	28.6	26.0		25.7	26.2	27.5	26.2	22.2	17.2	26.2	26.6	18.8		21.9
益	D Max	· I	-26.0 -24.0		-16.5		-18.6	-17.8			-18.5			-15.9		-20.0		-12.5		-17.2 -19.0
		正値	-24.0	-29.9	-15.8	-19.9	-18.3	-17.2		-22.0		-22.9		-13.6		-19.1	-21.9	-12.1	-9.2	-18.9
	傾	向 値	-31.7		-27.4		-23.5		-20.8		-19.1		-18.4		-18.1		-17.9			
	販	売 価 格	-2.8	0.0	12.3	0.0	17.4	10.9	23.2	14.3	26.1	18.8	13.8	18.8	9.4	13.8	12.3	12.5		1.5
	"	修正値	-2.6	-1.1	12.6	0.5	15.8	11.0	19.0	11.9	24.5	16.2	16.5	18.3	9.4	15.3	9.2	10.7	-0.2	1.0
価格	"	傾向値	-1.7		0.5		4.4		9.5		16.1		19.9		19.1		16.8			
活力	仕	入 価 格	12.4	12.3	23.3	8.3	37.1	23.3	37.7	34.3	41.6	34.8	23.1	29.6	19.1	26.1	30.8	18.7		15.3
IHJ		修正值	11.1	10.2	23.4	7.7	34.7	22.7	32.3	31.4	38.3	30.4	26.3	28.6	19.1	27.2	25.5	17.2	6.4	13.2
	"	傾向値	7.7		11.6		17.9		24.6		31.3		34.9		32.6		29.5			
在	在	庫 数 量	-1.4	-5.5	1.4	-6.9	2.9	1.3	1.5	-2.8	6.1	4.3	1.5	3.1	-1.5	1.6	-1.5	-1.5		-1.5
庫・姿	"	修正値	− 0.1	−6.3	-0.4	−5.4	2.7	0.3	1.7	-2.4	6.3	2.8	0.0	3.6	-1.8	0.6	−0.4	-1.2	1.4	-1.6
資金繰	資	金 繰り	-8.2	-15.1	-4.1	-9.6	-15.7	-4.2	-15.9	-15.7	-16.9	-13.0	-9.2	-10.9	-12.5	-10.7	-13.9	-10.9		-12.3
繰 り	"	修正値	−8.7	-15.2	-4.9	-9.0	-14.5	− 5.0	-15.8	-15.6	-17.1	-13.1	-11.2	-11.0	-11.2	-12.2	-13.2	-10.3	-2.0	-12.1
前年	売	上額	-17.8		-11.0		-1.4		-7.4		1.6		-6.1		-10.9		-6.2			
同期	収	益	-28.8		-12.3		-11.4		-16.2		-18.5		-16.9		-20.3		-15.4			
比		売 価 格	2.7		13.7		17.2		25.0		27.7		16.9		17.1		13.9			
/E	残	業 時 間	-8.2		-2.7	-9.6	-7.1	-2.8	-8.8		-1.6		-4.7	-1.6	-3.1	-4.7	-4.7	1.5		-6.3
用	人	手	-1.4	-2.7	-6.9	-4.1	-5.7	-7.2	-3.0	-5.7	-9.3		-9.5	-11.1	-4.7	-9.5	-6.2	-3.2		-4.7
借		をした/借入の予定あり(%)	11.0		16.7	5.5	11.4	4.2		4.3	18.5			12.5	11.1	10.9		7.9		7.7
入金		しない/借入の予定なし(%)	89.0		83.3	94.5	88.6	95.8	85.3	95.7	81.5	91.2	89.2	87.5	88.9	89.1	90.8	92.1		92.3
	借	入難易度	-12.5		−5.2		-7.4		-1.7		−5.4		-7.2		-3.5		−5.4			
	有效	协回答事業所数	73	3	7	3	70)	69	9	6	5	6	5	64	4	6	5		
<u> </u>																				

2023年10月~12月期

	調査期	202	2年	202	2年	202	2年	202	2年	202	3年	202	3年	202	3年	202	3年	対	2024年
項	日	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	1月~	3月期	4月~	6月期	7月~	9月期	10月~	12月期	前期比	1~3月 期
-24	現在の設備	-5.5	-5.5	-11.0	-6.9	-5.7	-11.0		-5.8	-4.6	-5.9	-3.1	-4.7	-6.3	-3.2	-3.2	-6.6		-3.2
	実施した・予定あり	10.0	4.1	8.6	7.4	8.8	7.5	7.6	6.0	11.1	6.1	11.5	9.7	11.5	8.5	9.5	6.7		7.9
設	事業用土地・建物	28.6	33.3	_	20.0	_	_	20.0	_	14.3	25.0	42.9	33.3	28.6	40.0	33.3	25.0		40.0
備投	事務機器	14.3	33.3	50.0	_	16.7	40.0	20.0	_	_	_	28.6	16.7	28.6	40.0	33.3	25.0		20.0
投資動	資車両	57.1	33.3	50.0	20.0	83.3	60.0	60.0	50.0	28.6	25.0	42.9	50.0	57.1	-	16.7	50.0		40.0
向	容																		
(%)																			
	その他	14.3	_	33.3	60.0	33.3	20.0	60.0	50.0	57.1	50.0	28.6	_	42.9	40.0	16.7	_		_
	実施しない・予定なし	90.0	95.9	91.4	92.6	91.2	92.5	92.4	94.0	88.9	93.9	88.5	90.3	88.5	91.5	90.5	93.3		92.1
	売上の停滞・減少	42.5		37.0		38.6		31.9		35.4		30.8		32.8		32.3			
	人手不足	5.5		8.2		5.7		5.8		6.2		10.8		7.8		9.2			
	同業者間の競争の激化	23.3		20.5		24.3		26.1		30.8		23.1		23.4		21.5			
	大型店との競争の激化	28.8		17.8		21.4		23.2		16.9		21.5		15.6		12.3			
	輸入製品との競争の激化	1.4		_		1.4		1.4		_		-		_		1.5			
	利幅の縮小	13.7		12.3		12.9		15.9		15.4		18.5		18.8		20.0			
	取扱商品の陳腐化	4.1		2.7		4.3		4.3		4.6		7.7		3.1		-			
	販売商品の不足	1.4		2.7		4.3		-		1.5		-		4.7		4.6			
経	販売納入先からの値下げ要請	_		-		-		1.4		_		3.1		1.6		1.5			
営上の	仕入先からの値上げ要請	6.8		13.7		15.7		17.4		20.0		10.8		15.6		16.9			
問問	人件費の増加	1.4		4.1		1.4		7.2		6.2		7.7		6.3		6.2			
題点	人件費以外の経費の増加	1.4		6.8		4.3		1.4		7.7		9.2		6.3		6.2			
(%)	取引先の減少	4.1		6.8		5.7		7.2		6.2		7.7		4.7		6.2			
	商圏人口の減少	2.7		4.1		4.3		7.2		9.2		7.7		6.3		3.1			
	商店街の集客力の低下	21.9		19.2		15.7		8.7		12.3		16.9		15.6		13.8			
	店舗の狭小・老朽化	2.7		1.4		4.3		4.3		3.1		3.1		4.7		4.6			
	代金回収の悪化	_		-		-		1.4		1.5		1.5		1.6		1.5			
	地価の高騰	_		-		-		-		-		1.5		-		1.5			
	駐車場の確保難	_		-		-		-		1.5		-		-		3.1			
	天候の不順	4.1		4.1		4.3		2.9		1.5		1.5		-		3.1			
	地場産業の衰退	1.4		1.4		1.4		2.9		1.5		1.5		1.6		1.5			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		-		-		-		-		-		-		-			
	その他	1.4		2.7		1.4		1.4		1.5		3.1		3.1		3.1			
	問題なし	15.1		12.3		15.7		14.5		10.8		12.3		14.1		12.3			
	品揃えを改善する	28.8		26.0		25.7		26.1		33.8		27.7		23.4		20.0			
	経費を節減する	37.0		37.0		44.3		42.0		43.1		40.0		31.3		38.5			
	宣伝・広報を強化する	19.2		15.1		22.9		26.1		27.7		20.0		26.6		26.2			
	新しい事業を始める	1.4		1.4		-		1.4		1.5		1.5		1.6		3.1			
	店舗・設備を改装する	5.5		4.1		4.3		2.9		6.2		3.1		6.3		6.2			
重	仕入先を開拓・選別する	4.1		8.2		8.6		5.8		6.2		4.6		6.3		4.6			
点経	営業時間を延長する	1.4		-		_		_		-		_		-		_			
営施	売れ筋商品を取り扱う	17.8		13.7		12.9		18.8		13.8		12.3		12.5		9.2			
策 (%)	商店街事業を活性化させる	12.3		15.1		14.3		10.1		13.8		16.9		14.1		10.8			
	機械化を推進する	2.7		4.1		-		1.4		1.5		1.5		1.6		1.5			
	人材を確保する	5.5		9.6		4.3		5.8		6.2		4.6		6.3		12.3			
	パート化を図る	1.4		1.4		2.9		1.4		1.5		3.1		3.1		-			
	教育訓練を強化する	1.4		2.7		2.9		2.9		1.5		1.5		1.6		4.6			
	輸入品の取扱いを増やす	-		-		-		-		-		-		-		-			
	不動産の有効活用を図る	1.4		1.4		1.4		1.4		1.5		4.6		1.6		3.1			
	その他	-		1.4		-		1.4		-		-		-		-			
	特になし	23.3		20.5		18.6		23.2		20.0		21.5		25.0		20.0			
	有効回答事業所数	7:	3	7:	3	70)	69	9	6	5	6	5	64	4	6	5		

転記表 No.1 2023年10月~12月期

													_	は、前				ア疋/旭		
		調査期			202		202		202		202	·	202		202		202		対	2024年 1~3月
項	· 目		1月~		4月~		7月~			12月期	1月~		4月~			9月期	10月~		前期比	期
H	良	い	5.1	10.2	3.8		8.0		7.8	12.5	5.9	8.0		5.9	12.5		13.5	10.9		7.7
*	普	通	55.9	59.3	64.1	63.8	66.0	71.2	66.7	60.4	62.7	64.0	72.0	64.7	77.1	78.0	67.3	78.2		69.2
F	悪	い	39.0	30.5	32.1	32.8	26.0	28.8	25.5	27.1	31.4	28.0	18.0	29.4	10.4	16.0	19.2	10.9		23.1
:0	D	· I	-33.9		-28.3	-29.4	-18.0	-28.8	-17.7	-14.6	-25.5	-20.0	-8.0	-23.5	2.1	-10.0	-5.7	0.0		-15.4
		正値	-32.2	-21.6	-25.0	-29.2	-20.5	-23.9	-20.0	-17.1	-22.9	-20.7	-5.2	-22.1	-3.9	-6.0	-9.9	-6.0	-6.0	-16.9
-		向 値	-36.7	45.0	-32.2	0.5	-28.6		-25.7	440	-23.4	7.0	-19.8		-14.8	400	-10.8	40.5		40.5
H	増売	加	11.9	15.3	11.3	8.5	14.0	5.8	15.7	14.0	9.8	7.8	12.0	7.8	18.8	10.0	19.2	12.5		13.5
عاد ا	_	らず	50.8	57.6	62.3	64.4	66.0	69.2	58.8	66.0	66.7	68.7	66.0	70.6	77.0	72.0	67.3	81.2		73.0
上上	減	少	37.3	27.1	26.4	27.1 -18.6	20.0	25.0 -19.2	25.5 -9.8	20.0	23.5	23.5	22.0	21.6	4.2	18.0	13.5	6.3		13.5
安百	D 修	· I 正 値	-25.4	-11.8	-15.1 - 13.1		-6.0			-6.0	-13.7 -12.3	-15.7 - 17.9	-10.0 E.0	-13.8	14.6 5.3	-8.0 -1.2	5.7	6.2	-3.7	0.0 -4.9
_ F			-24.9	-15.8	-24.9	-17.3		-12.7	-10.1 -15.4	-10.0	-12.6	-17.9	-5.8	-12.1	-7.3	-1.2	1.6	-0.9	-3.7	-4.9
-		向 値	-31.5	10.6		6.0	-19.2	E 0		10.0		7.0	-10.5	E O		100	-2.8	10.4		FO
	増変	<u>加</u> らず	8.5	13.6 57.6	11.3 52.9	6.8	10.0	5.8 59.6	11.8 54.9	12.0 62.0	9.8	7.8 58.9	10.0 66.0	5.9	16.7 77.0	10.0	13.5	10.4 81.3		5.8 78.8
٦٨ -	変 減	少	54.2 37.3	28.8	35.8	30.5	30.0	34.6	33.3	26.0	29.4	33.3	24.0	68.6 25.5	6.3	24.0	73.0 13.5	81.3		15.4
l F	io D	· I	-28.8		-24.5	-23.7	-20.0	-28.8	-21.5	-14.0	-19.6	-25.5	-14.0	-19.6	10.4	-14.0	0.0	2.1		-9.6
*		正値	-27.8		-24.5 -22.8		-20.0 -21.3	-23.3	-21.5 -22.4	-14.3	-18.4	-23.5 -28.0	-14.0 -12.6	-19.9	3.5	-14.0 - 8.8	-3.4	−2.5	-6.9	
_ F		中 値	-32.9	13.0	-28.7	20.0	-26.0	20.0	-24.2	17.0	-22.6	20.0	-20.1	10.0	-15.0	0.0	-8.5	2.0	0.0	10.2
	1993		02.0		20.7		20.0		27.2		22.0		20.1		10.0		0.0			
-																				
-																				
-																				
-																				
-																				
ľ																				
ŀ																				
ŀ																				
	料	金 価 格	8.5	3.4	7.5	6.8	14.0	13.5	15.6	14.0	11.7	11.8	8.0	7.9	10.4	14.0	19.3	12.5		21.2
_ [″ 修正値	7.0	1.0	10.3	5.4	12.0	15.9	11.4	10.9	10.8	9.6	12.4	7.6	7.9	15.7	13.4	9.1	5.5	16.5
価格		" 傾向値	-2.4		2.3		6.4		9.9		11.8		12.3		11.9		11.9			
動向	材	料 価 格	39.0	28.8	41.5	39.0	42.0	42.3	43.1	44.0	31.4	41.2	30.0	33.4	33.3	30.0	48.1	29.2		40.4
,,,		"修正值	34.0	25.3	42.1	34.4	39.9	42.3	40.2	41.9	29.3	38.4	32.5	30.5	31.1	32.0	41.6	28.0	10.5	36.0
		" 傾向値	17.8		26.3		33.9		39.2		40.5		38.1		35.5		35.1			
	資	金 繰り	-13.5	-11.8	-13.2	-13.5	-12.0	-11.6	-13.7	-10.0	-23.6	-11.8	-8.0	-21.6	0.0	-12.0	-11.8	-2.1		-5.7
庫・資		″ 修正値	-11.9	-16.6	-10.0	-11.8	-13.1	-8.3	-17.3	-11.1	-20.3	-15.9	−6.2	-17.9	-3.0	-8.9	-15.4	−5.7	-12.4	-10.7
金繰り																				
Ŋ																				
年	売	上 額	-22.0		-18.9		-6.0		-5.9		-13.8		-4.0		18.7		7.7			
- 同期比	収	益	-27.1		-28.3		-20.0		-25.5		-25.5		-18.0		4.2		-5.8			
比																				
告上		業 時 間		-11.9		-15.5					-4.0	-2.0				-8.0		-2.0		-5.8
-	人	手	-10.2						-21.5		-17.6			-17.6	-18.7	-20.0		-20.8		-19.3
借 -		をした/借入の予定あり(%)	8.6		3.8				9.8	10.2	13.7	12.2	14.0	12.0	8.3	12.0	19.2	8.3		13.5
金		しない/借入の予定なし(%)	91.4		96.2		94.0			89.8	86.3	87.8			91.7	88.0	80.8	91.7		86.5
	借	入難易度	-9.3		-4.8		-8.5		0.0		-9.5		−2.5		-2.8		0.0			
					53		50		5;		5		50		49		52			

サービス業

転記表 No.2

2023年10月~12月期

	調査期	2022	2年	202	2年	202	2年	202	2年	202		202	_		3年	202		対	2024年
項		1月~3	·	4月~		7月~		10月~		1月~		4月~			9月期	10月~		前期比	1~3月 期
坦	現在の設備	-6.8	-6.9	-5.6	-8.7	-4.0	-3.9	-6.0	-4.1	-10.0	-8.0		-8.0	-2.1	-14.0		-2.1		-7.8
	実施した・予定あり	5.2	15.8	17.6	12.5	14.6	18.0	29.2	17.0	16.3	17.4	10.2	14.9	25.5	18.4	26.5	23.9		24.5
en.	事業用土地・建物	66.7	22.2	11.1	42.9	28.6	22.2	14.3	12.5	12.5	12.5	20.0	28.6	16.7	11.1	7.7	9.1		
設備	機械・設備の新・増設	33.3	66.7	22.2	42.9	42.9	44.4	35.7	50.0	50.0	37.5	40.0	71.4	58.3	55.6	46.2	63.6		75.0
投資	資機械・設備の更改	-	11.1	11.1	-	28.6	11.1	50.0	12.5	25.0	12.5	60.0	28.6	25.0	33.3	38.5	27.3		25.0
動向	容事務機器	_	11.1	11.1	14.3	14.3	11.1	7.1	12.5	37.5	25.0	60.0	14.3	33.3	44.4	38.5	36.4		25.0
(%)	車両	33.3	33.3	66.7	42.9	42.9	44.4	28.6	50.0	12.5	37.5	40.0	28.6	41.7	44.4	53.8	45.5		50.0
	その他	-	-	11.1	-	-	11.1	_	-	-	-	-		-	-	-	-		-
	実施しない・予定なし	94.8	84.2	82.4	87.5	85.4	82.0	70.8	83.0	83.7	82.6	89.8	85.1	74.5	81.6	73.5	76.1		75.5
	売上の停滞・減少	45.8		49.1		40.0		48.1		54.9		44.0		38.8		40.4			
	人手不足	18.6		17.0		16.0		21.2		21.6		24.0		20.4		25.0			
	同業者間の競争の激化	27.1		22.6		28.0		26.9		27.5		34.0		30.6		25.0			
	大企業との競争の激化	8.5		5.7		8.0		7.7		7.8		6.0		6.1		5.8			
	合理化の不足			_		-		_				2.0		4.1		5.8			
	利幅の縮小	16.9		15.1		14.0		15.4		19.6		20.0		16.3		17.3			
	取扱事務の陳腐化	_		_		2.0		-		_		-		-		_			
	材料価格の上昇	16.9		32.1		28.0		36.5		29.4		22.0		22.4		38.5			
経	料金の値下げ要請	-		-		-		-		2.0		4.0		-		1.9			
営上の	人件費の増加	5.1		1.9		8.0		7.7		5.9		8.0		14.3		9.6			
の問	人件費以外の経費の増加	3.4		1.9		4.0		1.9		5.9		4.0		2.0		3.8			
題点	技術力の不足	-		-		2.0		-		-		2.0		2.0		1.9			
(%)	取引先の減少	6.8		7.5		8.0		5.8		7.8		4.0		2.0		5.8			
	商圏人口の減少	-		-		-		1.9		2.0		2.0		2.0		3.8			
	地価の高騰	-		-		-		-		2.0		-		-		-			
	駐車場の確保難	1.7		-		2.0		-		2.0		2.0		2.0		1.9			
	店舗・設備の狭小・老朽化	5.1		3.8		4.0		9.6		5.9		-		-		-			
	代金回収の悪化	-		-		-		-		-		-		-		3.8			
	天候の不順	5.1		3.8		6.0		3.8		3.9		2.0		2.0		1.9			
	地場産業の衰退	1.7		-		-		-		-		-		-		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		1.9		-		-		-		-		-		-			
	その他	10.2		5.7		6.0		3.8		2.0		4.0		4.1		1.9			
	問題なし	13.6		11.3		10.0		11.5		9.8		10.0		10.2		7.7			
	販路を広げる	30.5		28.3		32.0		26.9		29.4		28.0		24.5		42.3			
	経費を節減する	40.7		52.8		46.0		51.9		45.1		48.0		44.9		42.3			
	宣伝・広告を強化する	15.3		17.0		16.0		21.2		27.5		24.0		24.5		23.1			
	新しい事業を始める	3.4		1.9		2.0		1.9		2.0		-		2.0		5.8			
	店舗・設備を改装する	5.1		5.7		6.0		3.8		3.9		-		-		-			
重点	提携先を見つける	3.4		9.4		6.0		7.7		5.9		6.0		10.2		9.6		<u> </u>	
経	技術力を強化する	8.5		15.1		14.0		9.6		17.6		12.0		12.2		9.6			
営施策	機械化を推進する	1.7		151		2.0		10.0		2.0		2.0		4.1		1.9			
(%)	人材を確保するパート化を図る	15.3		15.1		20.0		19.2		13.7		20.0		24.5		23.1			
	カート化を図る 教育訓練を強化する	6.8		9.4		8.0		9.6		9.8		16.0		10.2		9.6			
	労働条件を改善する	3.4		5.7		2.0		5.8		7.8		4.0		6.1		15.4			
	不動産の有効活用を図る	1.7		3.8		2.0		1.9		2.0		4.0		2.0		3.8			
		1.7		5.0		2.0		1.0		2.0		7.0		2.0		5.0			
		-				-													
	その他			_		_		_		_		_		_		_			
	特になし	18.6		11.3		14.0		13.5		15.7		18.0		16.3		7.7			
	1				,		$\overline{}$,		1		`		_		2		
	有効回答事業所数	59	,	50	י	50	J	52	<u>′</u>	5	I	50	J	49	ฮ	52	۷		

			=== #=	202	2年	202	2年	202	2年	202	2年	202		202		202	_	202	_		2024年
西	_		調査期		·															対	1~3月
項	良	L)		1月~: 13.7	3月期	4月~ 3.6	15.7	7月~ 7.3	7.5	10月~ 16.3	10.9	1月~ 13.6	3月期	4月~ 12.2	9.1	7月~ 18.6	9月期	10月~ 23.4	9.8	前期比	期 14.9
		 通		51.0		56.4	51.0	60.0	62.3	_		50.0				58.1	58.7	53.2	70.7		63.8
業	普				58.2					53.1	65.5		59.2	61.3	61.4						
-	悪	い		35.3	27.3	40.0	33.3	32.7	30.2	30.6	23.6	36.4	26.5	26.5	29.5	23.3	23.9	23.4	19.5		21.3
況	D Mr	· I		-21.6	-12.8	-36.4	-17.6	-25.4	-22.7	-14.3	-12.7	-22.8	-12.2	-14.3	-20.4	-4.7	-6.5	0.0	-9.7		-6.4
		立信		-20.6	-14.3	-29.0	-15.8	-25.5	-19.3	-15.6	-10.9	-21.2	-13.7	-5.9	-17.6	-8.0	-1.9	-3.0	-8.0	5.0	-9.2
	傾	向 値		-27.5	00.0	-26.4	10.5	-27.5	10.7	-26.0	0.0	-24.6	40.0	-22.0	0.0	-16.6	110	-12.2	7.0		47.0
	増変	加		17.3	23.2	8.9	13.5	13.0	12.7	22.4	9.3	18.2	12.2	22.0	6.8	23.3	14.3	19.1	7.0		17.0
売	変	らず		44.2	50.0	46.5	55.7	53.7	49.1	40.9	61.1	40.9	59.2	52.0	56.8	51.1	57.1	57.5	72.1		61.7
上	減	少		38.5	26.8	44.6	30.8	33.3	38.2	36.7	29.6	40.9	28.6	26.0	36.4	25.6	28.6	23.4	20.9		21.3
額	D Mr	· I		-21.2	-3.6	-35.7	-17.3	-20.3	-25.5	-14.3	-20.3	-22.7	-16.4	-4.0	-29.6	-2.3	-14.3	-4.3	-13.9	0.0	-4.3
		正値		-17.7	-6.8	-26.2	-13.9	-18.8	-22.1	-19.5	-17.7	-19.6	-18.6	8.0	-24.7	-3.2	-8.6	-10.0	-12.0	-6.8	-10.6
		向 値		-27.6		-24.9		-23.4		-22.4		-23.1		-19.3		-13.1		-9.6			
-	増	加		9.6	21.4	7.1	11.5	7.3	12.7	12.2	7.3	20.5	6.1	16.0	9.1	25.6	14.3	14.9	14.0		17.0
受	変	らず		57.7	53.6	42.9	65.4	69.1	45.5	53.1	70.9	45.4	61.2	58.0	59.1	60.4	61.2	66.0	69.7		63.9
注	減	少		32.7	25.0	50.0	23.1	23.6	41.8	34.7	21.8	34.1	32.7	26.0	31.8	14.0	24.5	19.1	16.3		19.1
残	D	· I		-23.1	-3.6	-42.9	-11.6	-16.3	-29.1	-22.5	-14.5	-13.6	-26.6	-10.0	-22.7	11.6	-10.2	-4.2	-2.3		-2.1
		正値		-21.1	-6.9	-35.3	-9.1	-12.7	-24.7	-26.6	-12.6	-13.8	-27.5	1.9	-19.8	9.2	-3.8	−8.1	-3.4	-17.3	−5.4
		向 値		-25.5		-24.8		-24.4		-24.5		-25.0		-19.7		-12.1		-6.3			
	増	加		15.4	19.6	7.1	13.5	14.5	16.4	14.3	12.7	18.2	10.2	20.0	13.6	32.6	14.3	21.7	14.0		19.6
施	変	らず		59.6	59.0	53.6	67.3	58.2	49.1	55.1	60.0	50.0	61.2	52.0	56.9	53.4	57.1	58.7	69.7		63.0
ı	減	少		25.0	21.4	39.3	19.2	27.3	34.5	30.6	27.3	31.8	28.6	28.0	29.5	14.0	28.6	19.6	16.3		17.4
高	D	• I		-9.6	-1.8	-32.2	-5.7	-12.8	-18.1	-16.3	-14.6	-13.6	-18.4	-8.0	-15.9	18.6	-14.3	2.1	-2.3		2.2
101	修	正値		-7.7	−6.7	−23.1	−2.6	-11.2	-14.5	- 21.8	-12.0	-12.0	-20.2	5.3	-12.0	13.2	−8.1	-4.0	−2.8	-17.2	-2.9
	_	向 値		-25.0		-20.8		-17.8		-16.8		-18.2		-15.7		-8.8		-2.5			
	増	加		11.5	14.3	7.1	9.6	10.9	10.9	14.3	7.3	9.1	2.0	10.0	2.3	18.6	12.2	10.6	4.7		12.8
48	変	らず		42.3	51.8	42.9	51.9	50.9	43.6	51.0	56.3	45.4	65.3	58.0	56.8	48.8	55.1	55.4	65.1		63.8
	減	少		46.2	33.9	50.0	38.5	38.2	45.5	34.7	36.4	45.5	32.7	32.0	40.9	32.6	32.7	34.0	30.2		23.4
益	D	• I		-34.7	-19.6	-42.9	-28.9	-27.3	-34.6	-20.4	-29.1	-36.4	-30.7	-22.0	-38.6	-14.0	-20.5	-23.4	-25.5		-10.6
	修	正値		-30.5	-20.9	-36.7	−25.5	-26.3	-32.6	-24.7	-27.0	-32.0	-30.8	-13.9	-33.8	-14.8	-17.5	-25.7	-23.7	-10.9	-14.2
	傾	向 値		-37.7		-36.6		-35.9		-33.2		-31.5		-29.1		-24.9		-23.6			
	請	負 価 格		-7.8	-3.6	-14.6	0.0	12.7	-9.3	-2.0	5.4	-4.5	2.0	4.0	-4.6	16.3	6.3	8.7	9.3		6.5
価	"	~		-9.4	-4.8	-10.3	-1.9	10.5	-6.9	-3.5	5.2	-5.5	0.7	8.8	-5.3	10.6	8.5	8.1	7.8	-2.5	4.8
格		121.11		-17.2		-14.5		-8.7		-3.8		-2.5		0.2		3.0		4.8			
動向	材	料価格		68.0	64.8	61.0	60.0	66.0	64.1	66.6	67.9	71.4	60.3	62.5	64.2	66.7	51.1	69.5	57.1		60.8
	"	修正値		62.8	57.9	58.0	54.7	65.7	60.1	60.3	67.4	65.8	55.0	62.0	60.0	65.9	51.6	63.6	55.1	−2.3	55.4
		傾向値		43.7		54.0		61.5		65.4		65.8		66.4		66.7		67.2			
在庫		庫数量		-10.0	-3.7	-9.4	-8.0	0.0	-7.7	-6.4	-3.8	-7.4		-4.1	-7.4			-8.9			-8.9
資		修正値		-8.8	-4.6	-8.2	-7.7	-1.5	-7.0		-3.5	-6.0	-6.9	-2.7	-7.1	-12.3	−3.7	-8.9	-10.8	3.4	
繰.		金繰り		-15.4	-9.1	-23.2	-5.8	-16.3	-18.2		-14.5	-29.6		-12.0	-27.3	-11.6	-10.2	-10.6	-7.0		-10.6
IJ	"	修正値		-12.3	-12.3	-20.7	−3.5	-14.1	-16.5		-12.2	-26.4	-14.3	-11.0	-24.4	-10.7	-9.9	-13.9	−6.3	−3.2	-13.0
前年	売	上額		-19.3		-30.4		-21.8		-22.5		-25.0		-10.0		2.3		4.3			
同期	収	益		-32.7		-39.3		-29.1		-34.8		-34.1		-34.0		-20.9		-10.6			
比																					
/E	残	業時間		-11.5	-8.9	-19.6	-13.7	-7.3	-10.9	-2.0	-5.5	-18.2	-8.2	-8.2	-15.9	4.6	-8.3	8.5	-2.4		0.0
用	人	手		-23.1	-30.3	-26.8	-27.5	-27.3	-27.3	-34.7	-30.9	-29.5	-32.6	-28.0	-27.2	-27.9	-36.8	-36.2	-26.2		-42.6
借	借入	をした/借入の予	を定あり(%)	15.7	14.5	21.8	7.8	23.6	18.5	24.5	7.3	20.5	10.2	30.0	15.9	18.6	4.1	19.1	9.3		6.4
	借入し	しない/借入の予	定なし(%)	84.3	85.5	78.2	92.2	76.4	81.5	75.5	92.7	79.5	89.8	70.0	84.1	81.4	95.9	80.9	90.7		93.6
**	借フ	単易度		-4.6		-4.4		-14.0		-18.0		-20.0		-9.1		-18.9		-11.6			
	有效	加回答事業所	ī数	52	2	5	6	55	5	49	9	4	5	50	0	43	3	4	7		

2023年10月~12月期

	=m -k- ++n	202	2年	202	2年	202	2年	202	2年	202	_	202		202		2023	-		2024年
T TE	調査期	1月~		4月~		7月~		10月~		1月~		4月~		7月~		10月~		対前期比	1~3月 期
項	現在の設備	-6.3	-5.6	-9.3	-4.3	-1.9	-9.4	-2.1	-5.5	-9.1	-6.4	-6.2	-7.0		-8.3	-12.8	-9.5		-10.6
	実施した・予定あり	14.0	18.9	29.6	16.0	25.9	16.7	22.9	9.3	31.8	26.5	25.0	20.9	23.8	13.3	25.5	26.2		25.5
en.	事業用土地・建物	-	10.0	18.8	-	28.6	11.1	18.2	20.0	14.3	15.4	25.0	11.1	20.0	33.3	25.0	18.2		8.3
設備	機械・設備の新・増設	100.0	30.0	25.0	75.0	28.6	33.3	54.5	40.0	50.0	53.8	33.3	33.3	30.0	33.3	33.3	36.4		50.0
投資	資機械・設備の更改	28.6	40.0	31.3	25.0	28.6	33.3	45.5	20.0	28.6	30.8	33.3	44.4	30.0	33.3	25.0	27.3		25.0
動向	容事務機器	28.6	30.0	31.3	12.5	28.6	22.2	27.3	20.0	_	30.8	50.0	-	20.0	50.0	25.0	18.2		33.3
(%)	車両	57.1	60.0	56.3	50.0	42.9	55.6	36.4	40.0	64.3	46.2	41.7	55.6	50.0	66.7	58.3	54.5		58.3
	その他	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_	_		_
	実施しない・予定なし	86.0	81.1	70.4	84.0	74.1	83.3	77.1	90.7	68.2	73.5	75.0	79.1	76.2	86.7	74.5	73.8		74.5
	売上の停滞・減少	36.5		50.0		43.6		32.7		35.6		32.0		25.6		29.8			
	人手不足	23.1		26.8		29.1		32.7		28.9		42.0		41.9		38.3			
	大手企業との競争の激化	3.8		5.4		7.3		2.0		4.4		8.0		4.7		6.4			
	同業者間の競争の激化	17.3		21.4		23.6		20.4		17.8		24.0		23.3		31.9			
	親企業による選別の強化	1.9		_		1.8		_		_		2.0		_		2.1			
	合理化の不足	1.9		-		1.8		6.1		-		2.0		-		2.1			
	利幅の縮小	15.4		23.2		12.7		18.4		17.8		14.0		18.6		19.1			
	材料価格の上昇	50.0		60.7		54.5		65.3		60.0		54.0		58.1		61.7			
経営	下請の確保難	13.5		7.1		10.9		12.2		15.6		12.0		11.6		17.0			
営上の	駐車場・資材置場の確保難	-		1.8		1.8		2.0		-		-		-		-			
の問	人件費の増加	3.8		5.4		3.6		4.1		15.6		10.0		14.0		14.9			
題点	人件費以外の経費の増加	5.8		3.6		5.5		8.2		2.2		8.0		4.7		4.3			
(%)	技術力の不足	11.5		3.6		7.3		4.1		4.4		4.0		-		-			
	代金回収の悪化	1.9		1.8		1.8		2.0		-		-		-		-			
	天候の不順	3.8		3.6		3.6		-		-		-		2.3		-			
	地場産業の衰退	-		1.8		-		-		-		-		-		-			
	大手企業・工場の縮小・撤退	-		1.8		1.8		-		-		2.0		-		2.1			
	その他	5.8		1.8		1.8		2.0		-		-		-		-			
	問題なし	5.8		7.1		7.3		4.1		2.2		4.0		7.0		-			
	販路を広げる	25.0		37.5		29.1		30.6		28.9		24.0		18.6		36.2			
	経費を節減する	34.6		50.0		49.1		40.8		57.8		46.0		53.5		42.6			
	情報力を強化する	23.1		19.6		20.0		22.4		15.6		22.0		20.9		21.3			
	新しい工法を導入する	7.7		7.1		10.9		6.1		8.9		8.0		7.0		6.4			
	新しい事業を始める	3.8		1.8		3.6		2.0		-		2.0		-		2.1			
重点	技術力を高める	34.6		30.4		30.9		32.7		26.7		24.0		34.9		31.9			
経	人材を確保する	26.9		33.9		23.6		32.7		31.1		34.0		27.9		34.0			
営施等	パート化を図る	-		-		1.8		-		2.2		_		-		2.1			
策 (%)	教育訓練を強化する	9.6		5.4		3.6		14.3		6.7		10.0		7.0		8.5			
	労働条件を改善する	7.7		7.1		5.5		2.0		4.4		10.0		7.0		14.9			
	不動産の有効活用を図る	1.9		7.1		5.5		6.1		2.2		6.0		7.0		4.3			
	その他	-		-		_		2.0		4.4		_				-			
<u> </u>	特になし	13.5		10.7		14.5		12.2		4.4		10.0		9.3		8.5			
	有効回答事業所数	52	2	56	6	5	5	49	9	45	5	50)	43	3	47	7		
Щ		<u> </u>																	

line and	3 73.6 1 21.1 5 -15.8 3 -15.5 16.2 6 5.0 8 70.0 6 25.0 0 -20.0 7 -15.5 15.3 7 2 5.0 2 70.0 6 25.0 6 -20.0 8 -15.7 30.8	4.5 63.7 31.8 -27.3 -27.4 9.1 63.6 27.3 -18.2
景	6 5.3 3 73.6 1 21.1 5 -15.8 3 -15.5 16.2 6 5.0 8 70.0 6 25.0 0 -20.0 7 -15.5 15.3 7 2 5.0 2 70.0 6 25.0 6 25.0 0 -20.0 7 -15.5 3.3	4.5 81.9 13.6 -9.1 2 -12.8 4.5 63.7 31.8 -27.3 3 -27.4 9.1 63.6 27.3 -18.2
書 通 63.0 72.0 73.9 63.0 66.7 60.9 68.2 61.9 60.9 81.0 82.6 65.2 90.0 74.0 77.3 悪 しい 29.6 24.0 17.4 29.6 23.8 34.8 27.3 23.8 30.4 19.0 17.4 26.1 10.0 21.7 9.1 D · I	3 73.6 1 21.1 5 -15.8 3 -15.5 16.2 6 5.0 8 70.0 6 25.0 0 -20.0 7 -15.5 15.3 7 2 5.0 2 70.0 6 25.0 6 -20.0 8 -15.7 30.8	81.9 13.6 -9.1 2 -12.8 4.5 63.7 31.8 -27.3 3 -27.4 9.1 63.6 27.3 -18.2
腰 い 296 240 17.4 29.6 238 348 27.3 23.8 30.4 19.0 17.4 26.1 10.0 21.7 9.1 D · I	1 21.1 5 -15.8 3 -15.5 16.2 6 5.0 8 70.0 6 25.0 0 -20.0 7 -15.5 15.3 7 2 5.0 2 70.0 6 25.0 6 -20.0 8 -15.7 30.8	13.6 -9.1 2 -12.8 4.5 63.7 31.8 -27.3 3 -27.4 9.1 63.6 27.3 -18.2
D · I -222 -200 -8.7 -222 -14.3 -30.5 -22.8 -9.5 -21.7 -19.0 -17.4 -17.4 -17.0 -17.4 4.5	5 -15.8 3 -15.5 16.2 6 5.0 8 70.0 6 25.0 0 -20.0 7 -15.5 15.3 7 2 5.0 2 70.0 6 25.0 6 25.0 6 -20.0 8 -15.7 30.8	-9.1 -12.8 4.5 63.7 31.8 -27.3 -27.4 9.1 63.6 27.3 -18.2
接 正 値	3 -15.5 16.2 6 5.0 8 70.0 6 25.0 0 -20.0 7 -15.5 15.3 7 2 5.0 2 70.0 6 25.0 6 25.0 6 -20.0 8 -15.7 30.8	4.5 63.7 31.8 -27.3 -27.4 9.1 63.6 27.3 -18.2
横向値 -17.1 -15.8 -14.5 -15.6 -16.9 -18.0 -18.5 -14.6 -14.6 -16.9 -18.0 -18.5 -18.0 -14.6 -14.6 -16.9 -18.0 -18.5 -18.0 -18.0 -18.5 -14.6 -18.0 -18.0 -18.5 -18.0 -18.0 -18.5 -18.0 -18.0 -18.5 -18.0 -18.0 -18.5 -18.0 -18.0 -18.5 -18.0 -18.0 -18.5 -18.0 -18.0 -18.5 -18.0 -18.0 -18.5 -18.0 -18.0 -18.5 -18.0 -18.0 -18.5 -18.0 -18.0 -18.5 -18.0 -18.0 -18.0 -18.0 -18.0 -18.0 -18.0 -18.5 -18.0	6 5.0 8 70.0 6 25.0 0 -20.0 7 -15.5 15.3 7 2 5.0 2 70.0 6 25.0 6 -20.0 8 -15.7 30.8	4.5 63.7 31.8 -27.3 -27.4 9.1 63.6 27.3 -18.2
増加 222 11.5 21.7 14.8 19.0 8.7 22.7 14.3 17.4 4.5 - 4.3 5.0 4.3 13.6 変 ら ず 44.5 61.6 52.2 55.6 47.7 65.2 54.6 47.6 43.5 72.8 73.9 65.3 75.0 65.3 72.8 減 少 33.3 26.9 26.1 29.6 33.3 26.1 22.7 38.1 39.1 22.7 26.1 30.4 20.0 30.4 13.6 D · I -11.1 -15.4 -4.4 -14.8 -14.3 -17.4 0.0 -23.8 -21.7 -18.2 -26.1 -26.1 -15.0 -26.1 0.0 # 正 値 -13.9 -16.3 -3.5 -15.1 -14.2 -15.5 3.2 -20.2 -20.3 -17.7 -23.7 -25.3 -14.6 -23.8 0.7 横 向 値 -16.9 -12.3 -12.3 -12.3 -10.3 -8.8 -12.8 -15.6 -15.6 -15.7 東	6 5.0 8 70.0 6 25.0 0 -20.0 7 -15.5 15.3 7 2 5.0 2 70.0 6 25.0 6 -20.0 8 -15.7 30.8	63.7 31.8 -27.3 -27.4 9.1 63.6 27.3 -18.2
接近 は 少 33.3 26.9 26.1 29.6 33.3 26.1 22.7 38.1 39.1 22.7 26.1 30.4 20.0 30.4 13.6 13.6 立 1 11.1 1 1.5 4 1.4 4 14.8 14.3 17.4 0.0 1.3 5 1.5 4 1.5 1.5 4 1.4 5 1.5 4 1.4 5 1.5 5 1.5 6 1.5 5 1.5 1 1.4 5 1.5 6 1.5 5 1.5 6 1.5 5 1.5 6 1.5	8 70.0 6 25.0 0 -20.0 7 -15.5 15.3 7 2 5.0 2 70.0 6 25.0 6 -20.0 8 -15.7 30.8	63.7 31.8 -27.3 -27.4 9.1 63.6 27.3 -18.2
上 減少 33.3 26.9 26.1 29.6 33.3 26.1 22.7 38.1 39.1 22.7 26.1 30.4 20.0 30.4 13.6 日 1 -11.1 -15.4 -4.4 -14.8 -14.3 -17.4 0.0 -23.8 -21.7 -18.2 -26.1 -26.1 -15.0 -26.1 0.0 傾向値 -16.9 -12.3 -15.7 -14.2 -15.5 32 -20.2 -20.3 -17.7 -23.7 -25.3 -14.6 -23.8 0.7 傾向値 -16.9 -12.3 -12.3 -10.3 -8.8 -12.8 -15.6 -15.6 -15.7 少 59.3 69.2 56.5 55.6 47.6 69.6 68.2 52.4 60.9 68.2 69.6 69.6 69.6 68.2 69.6 69.6 69.6 68.2 68.2 69.6 69.6 69.0 69.0 68.2 69.6 69.6 69.0 68.2 69.6 69.6 69.0 69.0 69.0 69.0 69.0 69.0 69.0 <th>6 25.0 0 -20.0 7 -15.5 15.3 7 2 5.0 2 70.0 6 25.0 6 -20.0 8 -15.7 30.8</th> <th>31.8 -27.3 -27.4 9.1 63.6 27.3 -18.2</th>	6 25.0 0 -20.0 7 -15.5 15.3 7 2 5.0 2 70.0 6 25.0 6 -20.0 8 -15.7 30.8	31.8 -27.3 -27.4 9.1 63.6 27.3 -18.2
上 減少 33.3 26.9 26.1 29.6 33.3 26.1 22.7 38.1 39.1 22.7 26.1 30.4 20.0 30.4 13.6 日 1 -11.1 -15.4 -4.4 -14.8 -14.3 -17.4 0.0 -23.8 -21.7 -18.2 -26.1 -26.1 -15.0 -26.1 0.0 傾向値 -16.9 -12.3 -15.7 -14.2 -15.5 32 -20.2 -20.3 -17.7 -23.7 -25.3 -14.6 -23.8 0.7 傾向値 -16.9 -12.3 -12.3 -10.3 -8.8 -12.8 -15.6 -15.6 -15.7 少 59.3 69.2 56.5 55.6 47.6 69.6 68.2 52.4 60.9 68.2 69.6 69.6 69.6 68.2 69.6 69.6 69.6 68.2 68.2 69.6 69.6 69.0 69.0 68.2 69.6 69.6 69.0 68.2 69.6 69.6 69.0 69.0 69.0 69.0 69.0 69.0 69.0 <th>0 -20.0 7 -15.5 15.3 7 2 5.0 2 70.0 6 25.0 6 -20.0 8 -15.7 30.8</th> <th>-27.3 -27.4 9.1 63.6 27.3 -18.2</th>	0 -20.0 7 -15.5 15.3 7 2 5.0 2 70.0 6 25.0 6 -20.0 8 -15.7 30.8	-27.3 -27.4 9.1 63.6 27.3 -18.2
上额 D·I -11.1 -15.4 -4.4 -14.8 -14.3 -17.4 0.0 -23.8 -21.7 -18.2 -26.1 -26.1 -15.0 -26.1 0.0 修正値 -13.9 -16.3 -3.5 -15.1 -14.2 -15.5 3.2 -20.2 -20.3 -17.7 -23.7 -25.3 -14.6 -23.8 0.7 順向値 -16.9 -12.3 -12.3 -10.3 -8.8 -12.8 -15.6 -15.6 -15.7 東京 加 11.1 7.7 17.4 14.8 23.8 -9.1 9.5 8.7 4.5 4.3 -5.0 8.2 18.2 波域少 29.6 23.1 26.1 29.6 28.6 30.4 22.7 38.1 30.4 27.3 26.1 30.4 30.0 26.1 13.6 本 正値 -19.5 -15.4 -8.7 -14.8 -4.8 -30.4 -13.6 -28.6 -21.7 -22.8 -21.8 -30.4 -25.0 -17.4 4.6 事工 位置 -19.9	7 -15.5 15.3 7 2 5.0 2 70.0 6 25.0 6 -20.0 8 -15.7 30.8	9.1 63.6 27.3 -18.2
接 正 値	7 -15.5 15.3 7 2 5.0 2 70.0 6 25.0 6 -20.0 8 -15.7 30.8	9.1 63.6 27.3 -18.2
横向値 -16.9 -12.3 -12.3 -10.3 -8.8 -12.8 -15.6 -15.7 増加	7	9.1 63.6 27.3 -18.2
増加 11.1 7.7 17.4 14.8 23.8 - 9.1 9.5 8.7 4.5 4.3 - 5.0 8.7 18.2 変 らず 59.3 69.2 56.5 55.6 47.6 69.6 68.2 52.4 60.9 68.2 69.6 69.6 65.0 65.2 68.2 減 少 29.6 23.1 26.1 29.6 28.6 30.4 22.7 38.1 30.4 27.3 26.1 30.4 30.0 26.1 13.6	2 5.0 2 70.0 6 25.0 6 -20.0 8 -15.7 30.8	63.6 27.3 -18.2
取	2 70.0 6 25.0 6 -20.0 8 -15.7 30.8	63.6 27.3 -18.2
減少 29.6 23.1 26.1 29.6 28.6 30.4 22.7 38.1 30.4 27.3 26.1 30.4 30.0 26.1 13.6 D · I	6 25.0 6 -20.0 8 -15.7 30.8	27.3 -18.2
D · I	6 -20.0 8 -15.7 30.8	-18.2
** 修正値	8 -15.7 30.8	
傾向値 -19.6 -14.9 -13.6 -12.6 -11.8 -13.8 -18.0 -18.3		-20.4
	3	
販売価格 37.0 19.3 21.7 25.9 -4.8 0.0 13.6 -9.5 8.7 -4.5 13.7 0.0 15.0 13.7 9.1		
販売価格 37.0 19.3 21.7 25.9 -4.8 0.0 13.6 -9.5 8.7 -4.5 13.7 0.0 15.0 13.7 9.1		
販売価格 37.0 19.3 21.7 25.9 -4.8 0.0 13.6 -9.5 8.7 -4.5 13.7 0.0 15.0 13.7 9.1		
販売価格 37.0 19.3 21.7 25.9 -4.8 0.0 13.6 -9.5 8.7 -4.5 13.7 0.0 15.0 13.7 9.1		
販売価格 37.0 19.3 21.7 25.9 -4.8 0.0 13.6 -9.5 8.7 -4.5 13.7 0.0 15.0 13.7 9.1		
販売価格 37.0 19.3 21.7 25.9 -4.8 0.0 13.6 -9.5 8.7 -4.5 13.7 0.0 15.0 13.7 9.1		
販売価格 37.0 19.3 21.7 25.9 -4.8 0.0 13.6 -9.5 8.7 -4.5 13.7 0.0 15.0 13.7 9.1		
販売価格 37.0 19.3 21.7 25.9 -4.8 0.0 13.6 -9.5 8.7 -4.5 13.7 0.0 15.0 13.7 9.1		
販売価格 37.0 19.3 21.7 25.9 -4.8 0.0 13.6 -9.5 8.7 -4.5 13.7 0.0 15.0 13.7 9.1		
販売価格 37.0 19.3 21.7 25.9 -4.8 0.0 13.6 -9.5 8.7 -4.5 13.7 0.0 15.0 13.7 9.1		
販売価格 37.0 19.3 21.7 25.9 -4.8 0.0 13.6 -9.5 8.7 -4.5 13.7 0.0 15.0 13.7 9.1		
販売価格 37.0 19.3 21.7 25.9 -4.8 0.0 13.6 -9.5 8.7 -4.5 13.7 0.0 15.0 13.7 9.1		
販売価格 37.0 19.3 21.7 25.9 -4.8 0.0 13.6 -9.5 8.7 -4.5 13.7 0.0 15.0 13.7 9.1		
	1 15.0	4.5
	5 22.6 -16.3	1.4
格 "傾向値 14.2 21.0 20.0 17.1 13.3 8.8 10.3 12.2	2	
助 什 入 価 格 480 24.0 47.6 28.0 21.0 28.6 40.0 15.8 47.5 30.0 33.4 38.1 21.0 33.4 25.0	0 15.8	25.0
	2 23.1 -5.8	20.8
" 傾向値 23.7 32.8 36.1 37.2 39.1 37.3 35.5 33.6	6	
在庫数量 -11.6 -3.8 0.0 -11.6 5.0 -13.6 -4.7 0.0 -4.5 -4.7 9.1 -9.1 -5.2 4.5 -4.7		-14.2
資金 後 場 り 11.1 -3.8 0.0 3.7 0.0 0.0 9.1 -4.7 -13.0 13.7 -13.1 -21.8 -10.0 -21.7 -4.5		-13.6
W 修正値		
		10.0
前 元 上 額		
TE # P P P P P P P P P P P P P P P P P P	0 0 0	0.0
展		0.0
- 八 子 -11.1 -3.0 -13.0 -14.0 -4.0 -13.0 -9.1 -4.0 -4.4 -4.3 -0.7 -4.4 -10.0 -4.3 -4.3		-4.5
借機入をした/借入の予定あり(物) 33.3 30.8 30.4 30.8 33.3 26.1 13.6 25.0 17.4 19.0 21.7 22.7 20.0 36.4 22.7		19.0
入 借入しない/借入の予定なし(%) 66.7 69.2 69.6 69.2 66.7 73.9 86.4 75.0 82.6 81.0 78.3 77.3 80.0 63.6 77.3	3 77.8	81.0
□ 借入難易度 5.0 0.0 −7.1 5.9 −16.6 −11.1 −5.8 −11.1		
有効回答事業所数 27 23 21 22 23 23 20 2	1	

2023年10月~12月期

	調査期	202	2年	202	2年	202	2年	202	2年	202		202	3年		3年		3年	対	2024年
項	調宜期	1月~		4月~		7月~		10月~		1月~			· 6月期	7月~		10月~		前期比	1~3月 期
	売上の停滞・減少	25.9		30.4		33.3		27.3		34.8		17.4		20.0		18.2			
	人手不足	11.1		17.4		4.8		4.5		13.0		8.7		15.0		9.1			
	大手企業との競争の激化	40.7		26.1		19.0		22.7		26.1		26.1		15.0		22.7			
	同業者間の競争の激化	29.6		26.1		23.8		27.3		30.4		21.7		20.0		22.7			
	利幅の縮小	7.4		13.0		14.3		9.1		8.7		13.0		20.0		13.6			
	商品物件の不足	18.5		13.0		14.3		18.2		17.4		13.0		5.0		18.2			
	商品物件の高騰	18.5		21.7		9.5		31.8		34.8		30.4		20.0		22.7			
,-	人件費の増加	-		_		4.8		13.6		4.3		8.7		5.0		4.5			
経営上	人件費以外の経費の増加	-		4.3				4.5		-		4.3		-		_			
の	代金回収の悪化	-		4.3		4.8		4.5		4.3		4.3		5.0		_			
問題																			
点 (%)																			
	その他	_		_		4.8		_		_		_		_		4.5			
	問題なし	25.9		21.7		28.6		22.7		13.0		26.1		35.0		40.9			
	販路を広げる	33.3		34.8		28.6		27.3		26.1		30.4		25.0		18.2			
	経費を節減する	25.9		21.7		14.3		18.2		17.4		26.1		25.0		22.7			
	宣伝・広告を強化する	29.6		26.1		14.3		27.3		34.8		26.1		25.0		27.3			
	情報力を強化する	48.1		47.8		33.3		31.8		39.1		34.8		20.0		36.4			
	新しい事業を始める	3.7		4.3		9.5		13.6		8.7		4.3		15.0		13.6			
重	提携先を見つける	7.4		8.7		_		4.5		13.0		8.7		5.0		9.1			
点経	機械化を推進する	-		-		-		4.5		8.7		-		-		-			
営施	人材を確保する	14.8		8.7		4.8		4.5		8.7		4.3		5.0		4.5			
策(%)	パート化を図る	3.7		_						_		_				_			
	教育訓練を強化する	_		4.3		4.8		_		_		4.3		5.0		_			
	労働条件を改善する	-		-		4.8		9.1		8.7		8.7		5.0		-			
	不動産の有効活用を図る	14.8		8.7		9.5		4.5		8.7		8.7		5.0		13.6			
	その他	-		_		-		-		-		_		-		_			
	特になし	11.1		8.7		23.8		22.7		13.0		21.7		25.0		27.3			
	有効回答事業所数	2	7	23	3	2	1	22	2	23	3	2	3	2	0	2	2		
<u> </u>								<u> </u>											

江戸川区 産業経済部 産業経済課 計画係

TEL:03-5662-9014 (直通)